

平成 28 年度

「市民による市政評価」

結果報告書

平成 28 年 10 月

大仙市 企画部 総合政策課

目次

1 調査概要	
1.1 調査の目的	4
1.2 調査の対象、手法、期間	4
1.3 調査の内容	5
1.4 実施結果（回収率）	5
2 調査結果	
2.1 満足度および重要度の分析	8
2.1.1 満足の度合い	8
2.1.2 満足度における選択肢別の回答割合	10
2.1.3 重要の度合い	11
2.1.4 重要度における選択肢別の回答割合	13
2.1.5 満足度および重要度の属性別比較	14
2.1.6 項目別要望度	23
2.1.7 散布図	25
2.1.8 満足度、重要度および要望度の総括	27
2.2 さらに推進すべき取り組み分析	29
2.2.1 産業分野に関する設問について	29
2.2.2 出会い・結婚・子育て分野に関する設問について	32
2.2.3 健康福祉分野に関する設問について	35
2.2.4 都市基盤分野に関する設問について	38

2.2.5 環境・安全分野に関する設問について	41
2.2.6 教育・スポーツ分野に関する設問について	44
2.2.7 交流・行政運営分野に関する設問について	47
2.2.8 さらに推進すべき取り組みの総括	50
2.3 大仙市の住みやすさについての分析	53
2.3.1 「大仙市は住みやすいか」について	53
2.3.2 「大仙市に住み続けたいか」について	54
2.3.3 大仙市の住みやすさについての属性別比較	55
2.4 5年間の経年比較	58
2.5 自由記述の類型化	69
3 資料 平成28年度市民による市政評価調査票	96

1 調査概要

1.1 調査の目的

市の施策に対する市民の意見を調査・分析し、その結果を施策に反映させていくことで、効果的かつ効率的な市政運営に結び付けるとともに、調査報告を通して多くの市民に市の施策を周知し、市政運営に対する理解と市民との協働のまちづくりに向けた意識醸成を図ることを目的とする。

1.2 調査の対象、手法、期間

(1) 対象

18歳以上の市民の中から無作為に抽出した1,000人（性別、年齢、地域については考慮）に、希望者6人（広報だいせん5月号にて募集）を加えた計1,006人

(2) 手法

郵送アンケート（無記名回答）方式

(3) 期間

平成28年5月23日（月）～6月6日（月）

1.3 調査の内容

本調査では、大仙市総合計画に示している体系（「施策の柱」「施策の大綱」）に基づき設定した設問項目について、それぞれ「満足度」と「重要度」及び今後さらに推進すべき取り組みについて調査した。

- ◆「満足度」…大仙市の現状にどのくらい満足しているか。
- ◆「重要度」…大仙市のまちづくりにとってどのくらい重要であると考えているか。

1.4 実施結果（回収率）

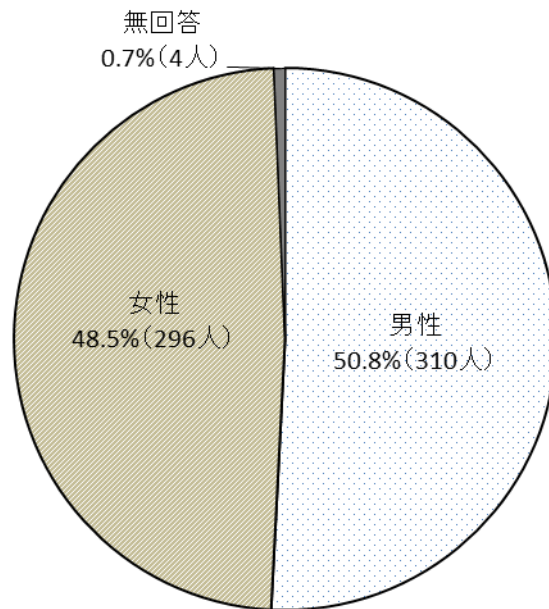
回収数 …… 610 人

回収率 …… 60.6%

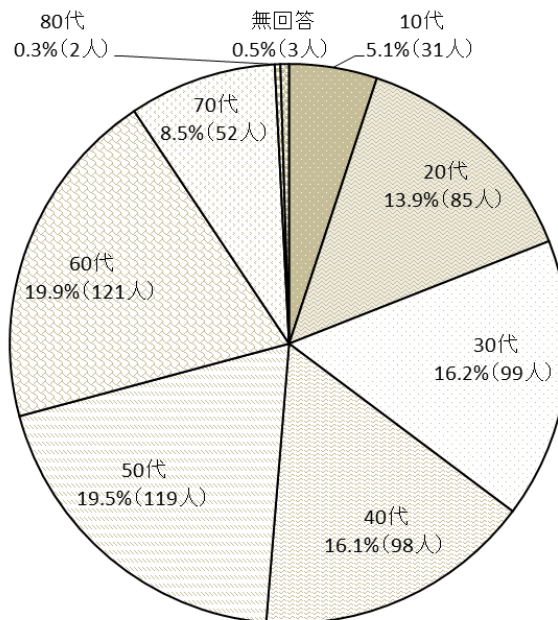
【参考】過去5年間の実施結果（回収率）

年度	対象人数	回収数	回収率
平成24年度	1005	429	42.7%
平成25年度	1002	413	41.2%
平成26年度	1002	408	40.7%
平成27年度	1005	387	38.5%
平成28年度	1006	610	60.6%

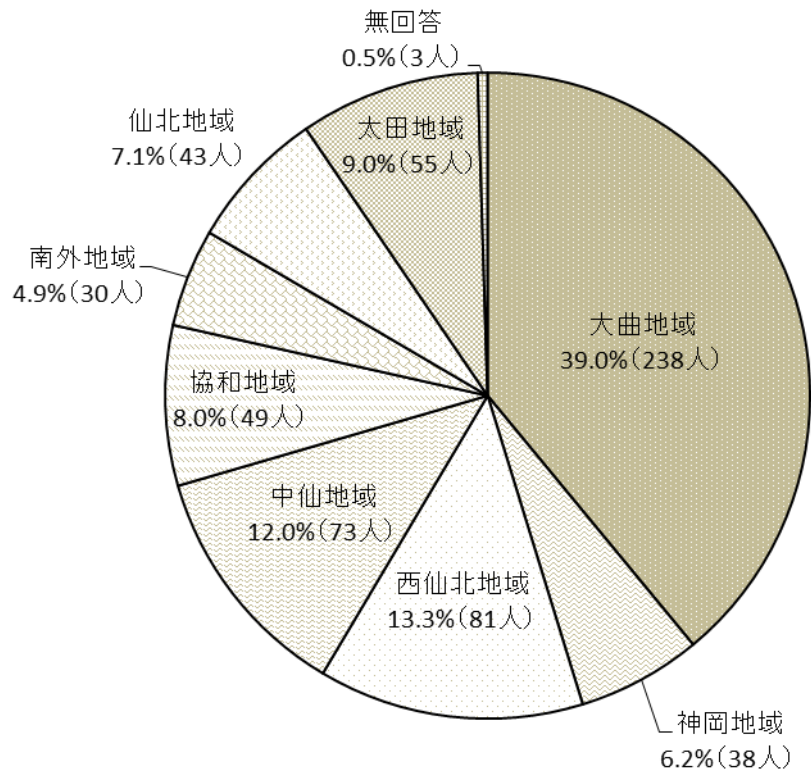
図表 1 回答者の性別の内訳



図表 2 回答者の年齢の内訳



図表 3 回答者の居住地の内訳



2 調査結果

2.1 満足度および重要度の分析

2.1.1 満足の度合い

満足度の高い項目は「花火産業構想」が 3.62（新規項目）、「学校教育」が 3.46（昨年度：3.56）、「自然・衛生環境」が 3.45（昨年度：3.54）となっている。

一方、満足度の低い項目は昨年度同様「雇用・就労」が 2.39（昨年度：2.56）、「商工業」が 2.64（新規項目）、「観光」が 2.66（昨年度：2.66）となっている。

今年度から新たな項目を追加したが、昨年度からの項目で比較すると、ほとんどの項目において若干の減少傾向が見られる。

図表 4 満足度（点数順）

順位 H28	項目	満足度 ※1			
		H28	H27	増減 (H28-H27)	
1	(花火産業構想) さまざまな分野における大曲の花火ブランドの戦略的推進について	—	3.62	新規	
2	(学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	↖	3.46	3.56 ▲ 0.10	
3	(自然・衛生環境) 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	↖	3.45	3.54 ▲ 0.09	
4	(上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	↖	3.32	3.37 ▲ 0.05	
5	(生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	←	3.30	3.34 ▲ 0.04	
6	(安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	←	3.23	3.20 0.03	
7	(保健・医療) 健康増進にすすんで取り組める環境や医療体制について	↖	3.22	3.32 ▲ 0.10	
8	(芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	←	3.17	3.21 ▲ 0.04	
9	(交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	←	3.14	3.17 ▲ 0.03	
10	(社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	←	3.12	3.11 0.01	
11	(住環境) 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	↖	3.11	3.23 ▲ 0.12	
12	(社会保障) 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	—	3.06	新規	
13	(地域間・国際交流) 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	—	3.05	新規	
14	(スポーツ) スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	↓	3.03	3.23 ▲ 0.20	
15	(子育て) 安心して子育てできる社会環境の整備について	↓	3.01	3.21 ▲ 0.20	
16	(農林水産業) 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備などの取り組み・支援について	—	3.00	新規	
16	(地域情報化) 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	—	3.00	新規	
16	(地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	↖	3.00	2.94 0.06	
16	(男女共同参画) 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	—	3.00	新規	
20	(市街地) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	↖	2.93	2.87 0.06	
20	(市民協働) 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	←	2.93	2.94 ▲ 0.01	
22	(行財政運営) 市の行財政運営の効率化等について	↖	2.90	2.80 0.10	
23	(出会い・結婚) 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	—	2.83	新規	
24	(移住・定住) 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	—	2.79	新規	
25	(公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	↖	2.75	2.82 ▲ 0.07	
26	(空き家対策) 空き家の適正管理と利活用の推進について	—	2.70	新規	
27	(観光) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	←	2.66	2.66 0.00	
28	(商工業) 魅力ある産業の創出や地場産業への支援及び企業誘致について	—	2.64	新規	
29	(雇用・就労) 地元の若者やAターン希望者などの就業希望者に対する各種支援について	↓	2.39	2.56 ▲ 0.17	

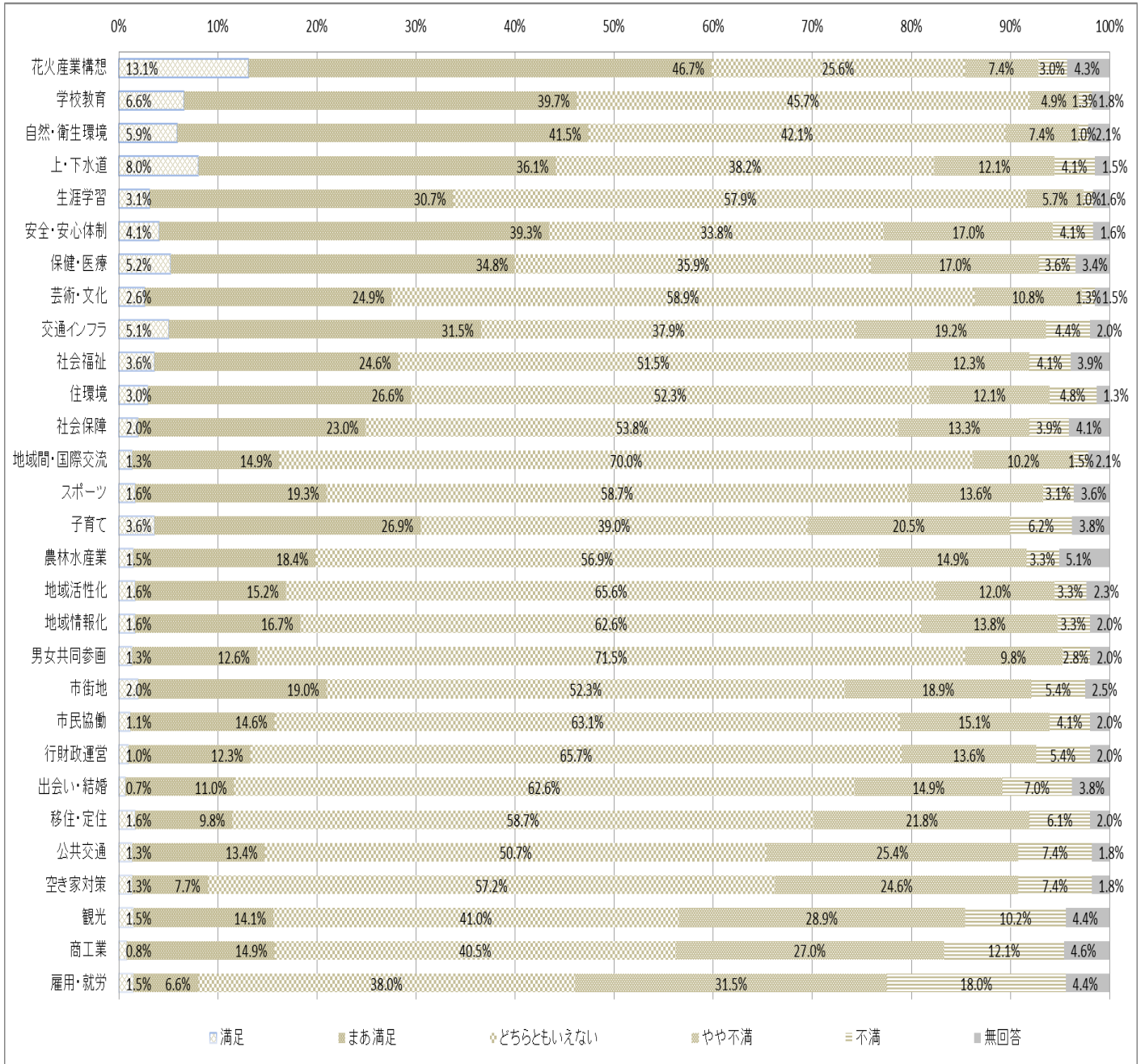
※今年度から「自然保護」と「衛生環境」をまとめて「自然・衛生環境」としました。
それに伴い、平成27年度の値は2つの平均としています。

※1)満足度の矢印の説明

上昇	↑	前年比+0.15以上
やや上昇	↖	前年比+0.05以上+0.15未満
横ばい	←	前年比-0.05より大きく+0.05未満
やや下降	↙	前年比-0.05以下-0.15未満
下降	↓	前年比-0.15以下

2.1.2 満足度における選択肢別の回答割合

図表 5 満足度における選択肢別の回答割合（点数順）



2.1.3 重要の度合い

重要度の高い項目は、「雇用・就労」が 4.45（昨年度：4.40）、「子育て」が 4.43（昨年度：4.40）、「安全・安心体制」（昨年度：4.40）と「保健・医療」（昨年度：4.34）が共に 4.32 となっている。

一方、重要度の低い項目は「市街地」が 3.45（昨年度：3.62）、「地域間・国際交流」が 3.49（新規項目）、「男女共同参画」（新規項目）と「スポーツ」（昨年度：3.61）が共に 3.51 となっている。

昨年度と比較すると、全体的な動きは小さいものの、減少傾向が見られる。

図表 6 重要度（点数順）

順位	項目	重要度 ※1			
		H28	H27	増減 (H28-H27)	
1	(雇用・就労) 地元の若者やAターン希望者などの就業希望者に対する各種支援について	↗	4.45	4.40	0.05
2	(子育て) 安心して子育てできる社会環境の整備について	←	4.43	4.40	0.03
3	(安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	↙	4.32	4.40	▲ 0.08
3	(保健・医療) 健康増進にすんで取り組める環境や医療体制について	←	4.32	4.34	▲ 0.02
5	(商工業) 魅力ある産業の創出や地場産業への支援及び企業誘致について	—	4.20	新規	
6	(学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	↙	4.17	4.26	▲ 0.09
7	(社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	←	4.13	4.13	0.00
8	(農林水産業) 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備などの取り組み・支援について	—	4.05	新規	
8	(社会保障) 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	—	4.05	新規	
10	(観光) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	↗	3.98	3.91	0.07
11	(公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	↙	3.96	4.03	▲ 0.07
12	(上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	↙	3.89	3.98	▲ 0.09
13	(移住・定住) 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	—	3.87	新規	
14	(交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	↙	3.85	3.99	▲ 0.14
15	(出会い・結婚) 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	—	3.83	新規	
16	(行財政運営) 市の行財政運営の効率化等について	↓	3.82	3.99	▲ 0.17
17	(自然・衛生環境) 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	↙	3.80	3.94	▲ 0.13
17	(生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	←	3.80	3.83	▲ 0.03
19	(花火産業構想) さまざまな分野における大曲の花火ブランドの戦略的推進について	—	3.79	新規	
20	(地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	←	3.73	3.72	0.01
21	(空き家対策) 空き家の適正管理と利活用の推進について	—	3.71	新規	
22	(市民協働) 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	←	3.69	3.73	▲ 0.04
23	(地域情報化) 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	—	3.64	新規	
24	(住環境) 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	↙	3.63	3.74	▲ 0.11
25	(芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	←	3.53	3.56	▲ 0.03
26	(スポーツ) スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	↙	3.51	3.61	▲ 0.10
26	(男女共同参画) 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	—	3.51	新規	
28	(地域間・国際交流) 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	—	3.49	新規	
29	(市街地) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	↓	3.45	3.62	▲ 0.17

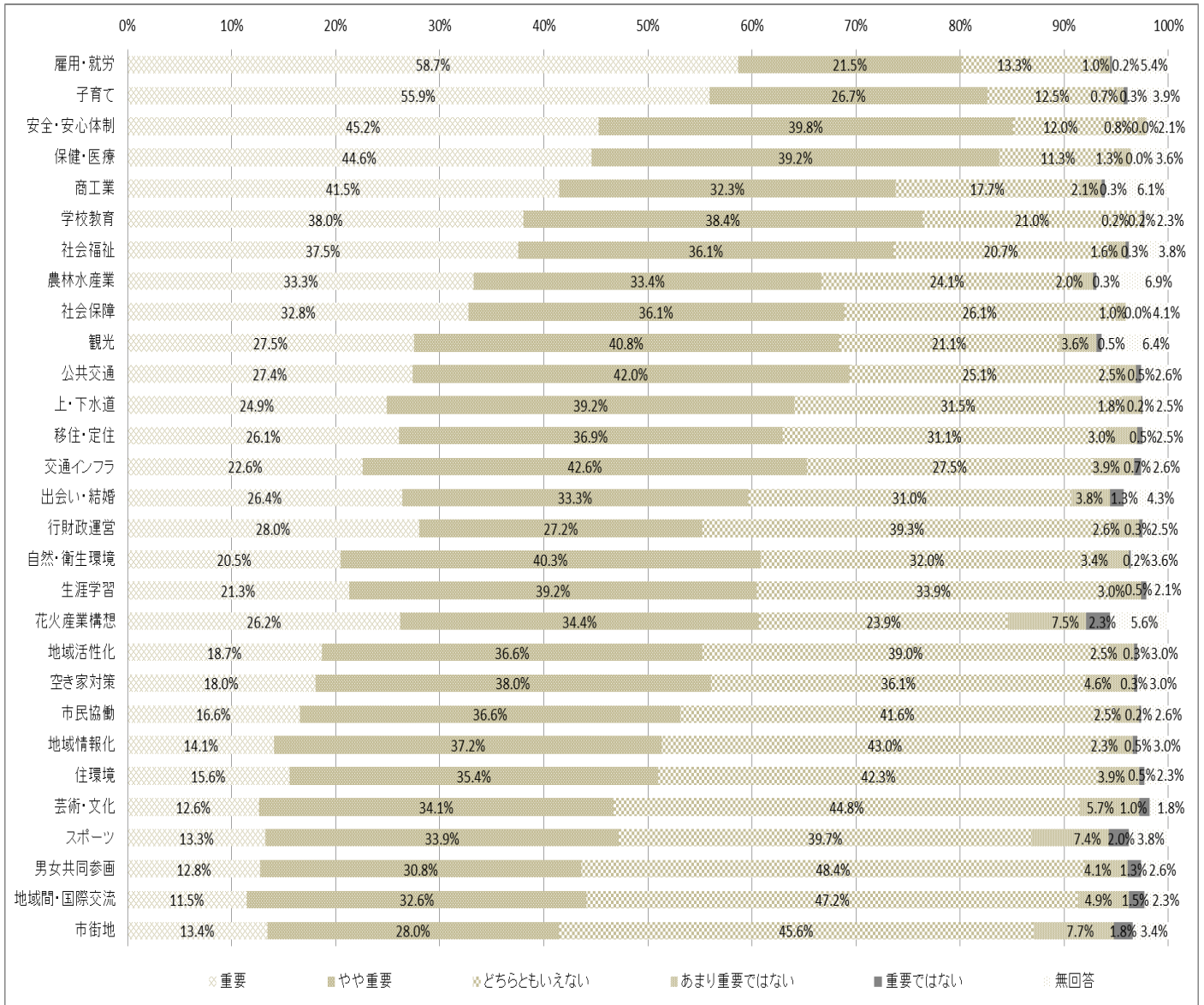
※今年度から「自然保護」と「衛生環境」をまとめて「自然・衛生環境」としました。
それに伴い、平成27年度の値は2つの平均としています。

※1)重要度の矢印の説明

上昇	↑	前年比+0.15以上
やや上昇	↗	前年比+0.05以上+0.15未満
横ばい	←	前年比-0.05より大きく+0.05未満
やや下降	↙	前年比-0.05以下-0.15未満
下降	↓	前年比-0.15以下

2.1.4 重要度における選択肢別の回答割合

図表 7 重要度における選択肢別の回答割合（点数順）



2.1.5 満足度および重要度の属性別比較

図表 8 性別による満足度・重要度

■男性

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.54
2	自然・衛生環境	3.44
3	学校教育	3.42
4	生涯学習	3.27
5	上・下水道	3.26

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.70
26	空き家対策	2.68
27	観光	2.55
28	商工業	2.54
29	雇用・就労	2.33

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.41
2	雇用・就労	4.38
3	保健・医療	4.27
4	安全・安心体制	4.25
5	商工業	4.21

(下位)

順位	項目	重要度
25	スポーツ	3.52
26	市街地	3.45
27	男女共同参画	3.42
28	地域間・国際交流	3.41
29	芸術・文化	3.40

■女性

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.71
2	学校教育	3.51
3	自然・衛生環境	3.46
4	上・下水道	3.39
5	生涯学習	3.32

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.82
26	観光	2.79
27	商工業	2.73
	空き家対策	2.73
29	雇用・就労	2.46

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.54
2	子育て	4.45
3	安全・安心体制	4.40
4	保健・医療	4.37
5	学校教育	4.26

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.66
26	男女共同参画	3.61
27	地域間・国際交流	3.57
28	スポーツ	3.49
29	市街地	3.45

図表9 年代別による満足度・重要度

■10代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.90
2	自然・衛生環境	3.68
3	生涯学習	3.58
4	芸術・文化	3.55
5	学校教育	3.52

(下位)

順位	項目	満足度
24	出会い・結婚	2.94
	移住・定住	2.94
26	空き家対策	2.87
27	観光	2.83
28	商工業	2.70
29	雇用・就労	2.50

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.87
2	保健・医療	4.55
	安全・安心体制	4.55
4	子育て	4.52
5	商工業	4.50

(下位)

順位	項目	重要度
	住環境	3.94
23	芸術・文化	3.94
	市民協働	3.94
26	出会い・結婚	3.90
27	空き家対策	3.84
28	スポーツ	3.77
29	市街地	3.64

■20代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.71
2	自然・衛生環境	3.54
3	上・下水道	3.47
4	学校教育	3.46
5	安全・安心体制	3.22

(下位)

順位	項目	満足度
25	商工業	2.66
26	移住・定住	2.64
27	空き家対策	2.62
28	観光	2.56
29	雇用・就労	2.26

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.58
2	子育て	4.43
3	保健・医療	4.33
4	安全・安心体制	4.32
5	社会福祉	4.31

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.62
26	地域間・国際交流	3.60
27	男女共同参画	3.58
28	市街地形成	3.54
29	スポーツ	3.52

■30代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	自然・衛生環境	3.44
2	学校教育	3.43
	花火産業構想	3.43
4	生涯学習	3.31
5	上・下水道	3.26

(下位)

順位	項目	満足度
25	観光	2.76
	空き家対策	2.76
27	商工業	2.74
28	移住・定住	2.73
29	雇用・就労	2.53

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.61
2	保健・医療	4.42
3	安全・安心体制	4.41
4	雇用・就労	4.33
5	学校教育	4.23

(下位)

順位	項目	重要度
25	地域間・国際交流	3.63
26	出会い・結婚	3.57
	市街地	3.57
28	スポーツ	3.35
29	男女共同参画	3.34

■40代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.61
2	自然・衛生環境	3.51
3	学校教育	3.44
4	生涯学習	3.34
5	芸術・文化	3.22

(下位)

順位	項目	満足度
25	空き家対策	2.77
26	観光	2.64
	公共交通	2.64
28	商工業	2.63
29	雇用・就労	2.48

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.46
2	子育て	4.35
3	保健・医療	4.33
4	商工業	4.24
5	安全・安心体制	4.21

(下位)

順位	項目	重要度
25	住環境	3.51
	スポーツ	3.51
27	地域間・国際交流	3.48
28	男女共同参画	3.44
29	市街地	3.34

■50代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.69
2	自然・衛生環境	3.44
3	学校教育	3.42
4	安全・安心体制	3.26
5	生涯学習	3.25

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.64
26	空き家対策	2.62
27	観光	2.54
28	商工業	2.52
29	雇用・就労	2.24

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.46
2	子育て	4.35
3	安全・安心体制	4.32
4	保健・医療	4.23
5	商工業	4.20

(下位)

順位	項目	重要度
25	男女共同参画	3.44
26	住環境	3.38
27	芸術・文化	3.34
28	地域間・国際交流	3.30
29	市街地	3.28

■60代

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.65
2	学校教育	3.51
3	上・下水道	3.44
4	安全・安心体制	3.32
5	自然・衛生環境	3.30

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.71
	観光	2.71
27	空き家対策	2.68
28	商工業	2.63
29	雇用・就労	2.41

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.44
2	雇用・就労	4.43
3	安全・安心体制	4.35
4	保健・医療	4.34
5	商工業	4.25

(下位)

順位	項目	重要度
25	男女共同参画	3.57
26	スポーツ	3.53
27	市街地	3.50
28	芸術・文化	3.45
29	地域間・国際交流	3.41

■70代以上

【満足度】

(上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.62
2	学校教育	3.46
3	自然・衛生環境	3.45
4	上・下水道	3.34
5	生涯学習	3.30

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.76
26	空き家対策	2.70
27	観光	2.67
28	商工業	2.63
29	雇用・就労	2.40

【重要度】

(上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.45
2	子育て	4.43
3	安全・安心体制	4.32
4	保健・医療	4.31
5	商工業	4.20

(下位)

順位	項目	重要度
25	芸術・文化	3.52
26	男女共同参画	3.51
27	スポーツ	3.50
28	地域間・国際交流	3.49
29	市街地	3.44

図表 10 地域別による満足度・重要度

■大曲地域

【満足度】

(上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.56
2	学校教育	3.43
3	自然・衛生環境	3.32
4	上・下水道	3.30
5	生涯学習	3.28

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.73
26	空き家対策	2.70
27	観光	2.64
28	商工業	2.59
29	雇用・就労	2.41

【重要度】

(上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.45
	子育て	4.45
3	安全・安心体制	4.40
4	保健・医療	4.35
5	商工業	4.21

(下位)

順位	項目	重要度
25	市街地	3.57
26	芸術・文化	3.56
27	地域間・国際交流	3.53
28	スポーツ	3.51
29	男女共同参画	3.49

■神岡地域

【満足度】

(上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.71
2	自然・衛生環境	3.60
3	上・下水道	3.50
4	学校教育	3.47
5	交通インフラ	3.34

(下位)

順位	項目	満足度
25	移住・定住	2.83
26	公共交通	2.81
27	商工業	2.74
28	空き家対策	2.60
29	雇用・就労	2.56

【重要度】

(上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.47
2	保健・医療	4.38
3	安全・安心体制	4.36
4	雇用・就労	4.24
5	公共交通	4.08
	学校教育	4.08

(下位)

順位	項目	重要度
24	芸術・文化	3.58
	市民協働	3.58
26	男女共同参画	3.53
27	市街地	3.42
28	スポーツ	3.41
29	地域間・国際交流	3.39

■西仙北地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.59
2	学校教育	3.52
3	上・下水道	3.48
4	自然・衛生環境	3.47
5	生涯学習	3.35

(下位)

順位	項目	満足度
25	空き家対策	2.75
26	出会い・結婚	2.70
27	観光	2.63
28	商工業	2.51
29	雇用・就労	2.40

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.53
2	商工業	4.36
3	子育て	4.30
	安全・安心体制	4.30
5	保健・医療	4.28

(下位)

順位	項目	重要度
25	男女共同参画	3.54
26	芸術・文化	3.51
27	スポーツ	3.46
28	市街地	3.43
29	地域間・国際交流	3.37

■中仙地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.58
2	自然・衛生環境	3.45
3	学校教育	3.34
4	安全・安心体制	3.28
	生涯学習	3.28

(下位)

順位	項目	満足度
25	空き家対策	2.76
26	公共交通	2.73
27	商工業	2.62
28	観光	2.56
29	雇用・就労	2.36

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.47
2	雇用・就労	4.45
3	安全・安心体制	4.39
4	学校教育	4.32
5	保健・医療	4.28

(下位)

順位	項目	重要度
25	地域間・国際交流	3.54
26	芸術・文化	3.53
27	男女共同参画	3.44
28	スポーツ	3.36
29	市街地	3.20

■協和地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.72
2	上・下水道	3.69
3	自然・衛生環境	3.53
4	学校教育	3.50
5	安全・安心体制	3.46

(下位)

順位	項目	満足度
24	商工業	2.72
	観光	2.72
26	移住・定住	2.71
27	公共交通	2.67
28	空き家対策	2.58
29	雇用・就労	2.22

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.50
2	子育て	4.38
3	安全・安心体制	4.19
	保健・医療	4.17
4	社会保障	4.17
	学校教育	4.17

(下位)

順位	項目	重要度
25	住環境	3.58
26	市街地	3.55
27	地域間・国際交流	3.49
28	男女共同参画	3.46
29	芸術・文化	3.32

■南外地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.66
2	自然・衛生環境	3.52
3	学校教育	3.31
4	安全・安心体制	3.20
5	スポーツ	3.17

(下位)

順位	項目	満足度
25	公共交通	2.63
26	移住・定住	2.62
27	雇用・就労	2.48
	空き家対策	2.48
29	商工業	2.45

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	子育て	4.39
2	保健・医療	4.24
3	商工業	4.18
4	学校教育	4.10
5	雇用・就労	4.07

(下位)

順位	項目	重要度
25	男女共同参画	3.52
26	空き家対策	3.48
27	住環境	3.45
	芸術・文化	3.45
29	市街地	3.41

■仙北地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	学校教育	3.60
2	花火産業構想	3.59
3	自然・衛生環境	3.50
4	生涯学習	3.43
5	上・下水道	3.42

(下位)

順位	項目	満足度
25	出会い・結婚	2.88
26	行財政運営	2.86
27	商工業	2.85
28	観光	2.80
29	雇用・就労	2.49

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.65
2	子育て	4.54
3	保健・医療	4.34
4	商工業	4.25
5	安全・安心体制	4.22

(下位)

順位	項目	重要度
24	芸術・文化	3.57
	男女共同参画	3.57
26	住環境	3.56
27	地域情報化	3.51
28	地域間・国際交流	3.40
29	市街地	3.24

■太田地域

【満足度】 (上位)

順位	項目	満足度
1	花火産業構想	3.90
2	自然・衛生環境	3.69
3	学校教育	3.67
4	安全・安心体制	3.42
5	生涯学習	3.36

(下位)

順位	項目	満足度
24	市街地	2.78
	移住・定住	2.78
26	空き家対策	2.73
27	観光	2.71
28	出会い・結婚	2.63
29	雇用・就労	2.29

【重要度】 (上位)

順位	項目	重要度
1	雇用・就労	4.49
2	保健・医療	4.39
3	子育て	4.37
4	安全・安心体制	4.28
5	社会福祉	4.27

(下位)

順位	項目	重要度
25	住環境	3.57
26	芸術・文化	3.53
27	スポーツ	3.49
28	地域間・国際交流	3.45
29	市街地	3.43

2.1.6 項目別要望度

要望度とは、重要度から満足度を引いた数値としている。

要望度の高い項目は、「雇用・就労」が2.06（昨年度：1.84）、「商工業」が1.56（新規項目）、「子育て」が1.42（昨年度：1.19）となっている。

要望度が低い項目は、「花火産業構想」が0.17（新規項目）、「自然・衛生環境」（昨年度：0.40）と「芸術・文化」（昨年度：0.35）が共に0.36、「地域間・国際交流」が0.44（新規項目）となっている。

昨年度と比較すると、上位の項目において増加傾向が見られる。

図表 11 項目別要望度 (重要度－満足度) (点数順)

順位 H28	項目	要望度 ※1			
		H28	H27	増減 (H28-H27)	
1	(雇用・就労) 地元の若者やAターン希望者などの就業希望者に対する各種支援について	↑	2.06	1.84	0.22
2	(商工業) 魅力ある産業の創出や地場産業への支援及び企業誘致について	—	1.56	新規	
3	(子育て) 安心して子育てできる社会環境の整備について	↑	1.42	1.19	0.23
4	(観光) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	↖	1.31	1.25	0.06
5	(公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	←	1.20	1.20	0.00
6	(保健・医療) 健康増進にすんで取り組める環境や医療体制について	↖	1.10	1.02	0.08
6	(安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	↙	1.10	1.20	▲ 0.10
8	(移住・定住) 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	—	1.08	新規	
9	(農林水産業) 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備などの取り組み・支援について	—	1.05	新規	
10	(出会い・結婚) 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	—	1.01	新規	
10	(社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	←	1.01	1.02	-0.01
12	(空き家対策) 空き家の適正管理と利活用の推進について	—	1.00	新規	
13	(社会保障) 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	—	0.99	新規	
14	(行財政運営) 市の行財政運営の効率化等について	↓	0.92	1.18	▲ 0.26
15	(市民協働) 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	←	0.75	0.79	▲ 0.04
16	(地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	↙	0.73	0.78	▲ 0.05
17	(交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	↙	0.71	0.82	▲ 0.11
17	(学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	←	0.71	0.70	0.01
19	(地域情報化) 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	—	0.64	新規	
20	(上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	←	0.57	0.61	▲ 0.04
21	(市街地) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	↓	0.52	0.75	▲ 0.23
21	(住環境) 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	←	0.52	0.51	0.01
23	(男女共同参画) 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	—	0.51	新規	
24	(生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	←	0.50	0.48	0.02
25	(スポーツ) スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	↖	0.48	0.37	0.11
26	(地域間・国際交流) 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	—	0.44	新規	
27	(芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	←	0.36	0.35	0.01
27	(自然・衛生環境) 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	←	0.36	0.40	▲ 0.04
29	(花火産業構想) さまざまな分野における大曲の花火ブランドの戦略的推進について	—	0.17	新規	

※今年度から「自然保護」と「衛生環境」をまとめて「自然・衛生環境」としました。
それに伴い、平成27年度の値は2つの平均としています。

※1) 要望度の矢印の説明

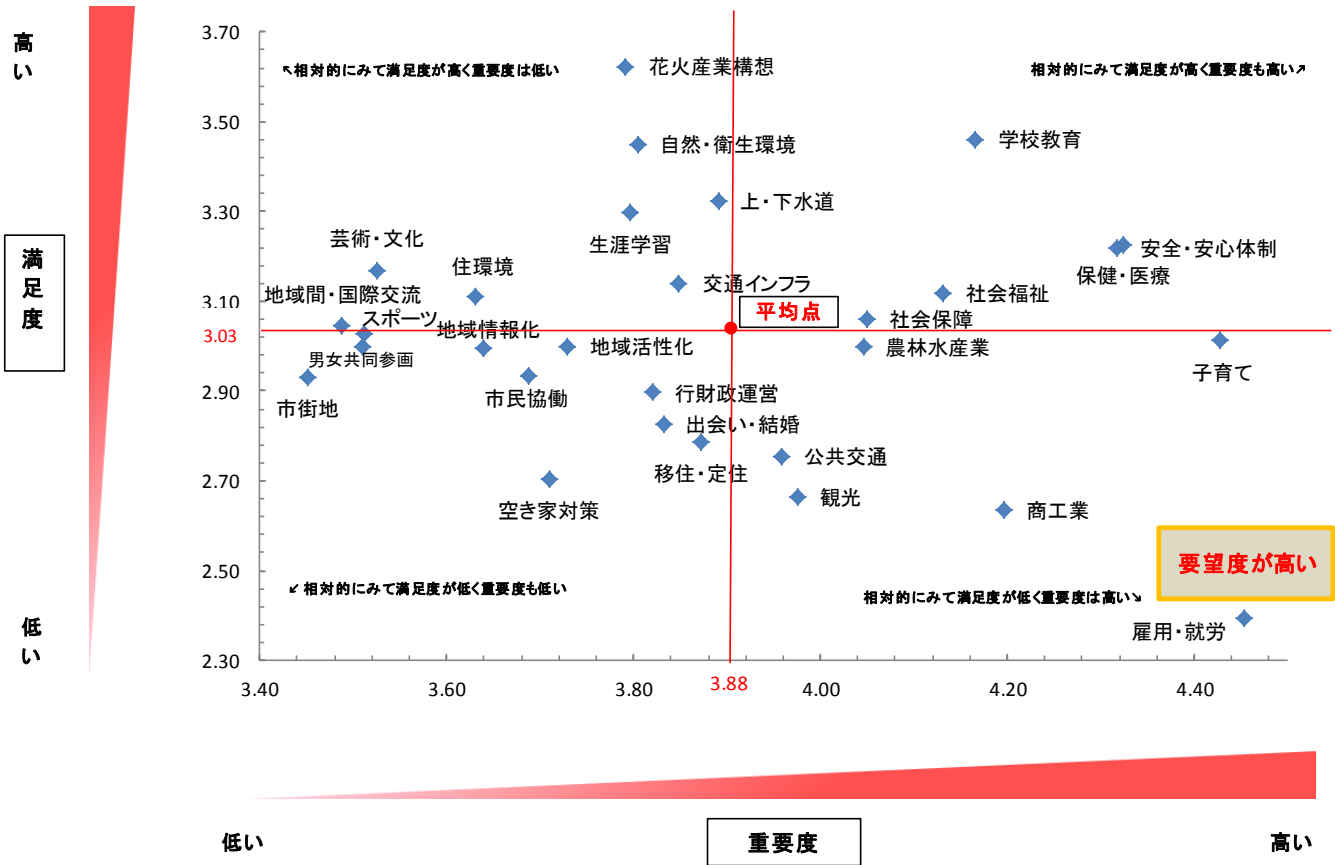
上昇	↑	前年比+0.15以上
やや上昇	↖	前年比+0.05以上+0.15未満
横ばい	←	前年比-0.05より大きく+0.05未満
やや下降	↙	前年比-0.05以下-0.15未満
下降	↓	前年比-0.15以下

2.1.7 散布図

図表 12 の散布図は、満足度を縦軸とし、重要度を横軸に 29 項目の位置を示したものである。図の右上に位置するほど満足度が高く重要度も高い項目となり、逆に図の左下に位置するほど満足度が低く重要度も低い項目となっている。

相対的にみて、要望度が高い施策（満足度は低いが高重要度は高い）は、「雇用・就労」、「商工業」、「子育て」、「観光」、「公共交通」となっている。

図表 12 満足度・重要度の項目別比較



2.1.8 満足度、重要度および要望度の総括

〈満足の度合い〉

満足度の高い項目は「花火産業構想」が 3.62（新規項目）、「学校教育」が 3.46（昨年度：3.56）、「自然・衛生環境」が 3.45（昨年度：3.54）となっている。

一方、満足度の低い項目は昨年度同様「雇用・就労」が 2.39（昨年度：2.56）、「商工業」が 2.64（新規項目）、「観光」が 2.66（昨年度：2.66）となっている。

今年度から新たな項目を追加したが、昨年度からの項目で比較すると、ほとんどの項目において若干の減少傾向が見られる。

〈重要の度合い〉

重要度の高い項目は、「雇用・就労」が 4.45（昨年度：4.40）、「子育て」が 4.43（昨年度：4.40）、「安全・安心体制」（昨年度：4.40）と「保健・医療」（昨年度：4.34）が共に 4.32 となっている。

一方、重要度の低い項目は「市街地」が 3.45（昨年度：3.62）、「地域間・国際交流」が 3.49（新規項目）、「男女共同参画」（新規項目）と「スポーツ」（昨年度：3.61）が共に 3.51 となっている。

昨年度と比較すると、全体的な動きは小さいものの、減少傾向が見られる。

〈要望の度合い〉

要望度の高い項目は、「雇用・就労」が2.06（昨年度：1.84）、「商工業」が1.56（新規項目）、「子育て」が1.42（昨年度：1.19）となっている。

要望度が低い項目は、「花火産業構想」が0.17（新規項目）、「自然・衛生環境」（昨年度：0.40）と「芸術・文化」（昨年度：0.35）が共に0.36、「地域間・国際交流」が0.44（新規項目）となっている。

昨年度と比較すると、上位の項目において増加傾向が見られる。

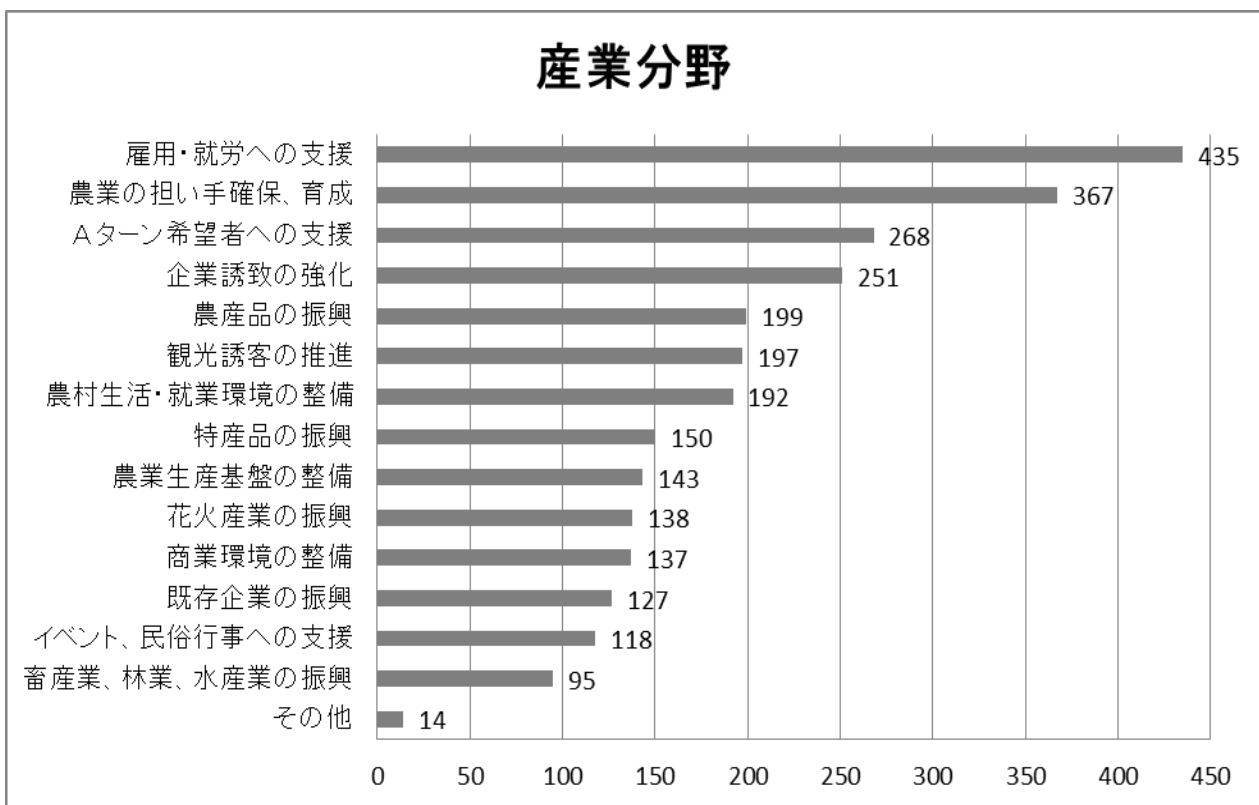
2.2 さらに推進すべき取り組み分析

2.2.1 産業分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、「雇用・就労への支援」、「農業の担い手確保、育成」、「Aターン希望者への支援」となっている。

一方、下位は「畜産業、林業、水産業の振興」、「イベント、民俗行事への支援」、「既存企業の振興」となっている。

図表 13 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 14 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	26
2	農業の担い手確保、育成	25
3	Aターン希望者への支援	19
4	企業誘致の強化	17
5	観光誘客の推進	16

■20代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	62
2	農業の担い手確保、育成	42
3	Aターン希望者への支援	35
4	観光誘客の推進	34
5	企業誘致の強化	29

■30代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	64
2	農業の担い手確保、育成	62
3	観光誘客の推進	35
4	企業誘致の強化	34
5	農産品の振興	32

■40代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	74
2	農業の担い手確保、育成	56
3	Aターン希望者への支援	43
4	企業誘致の強化	40
5	農村生活・就業環境の整備	31

■50代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	91
2	農業の担い手確保、育成	66
3	Aターン希望者への支援	52
4	企業誘致の強化	50
5	農産品の振興	31
	観光誘客の推進	31

■60代

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	84
2	農業の担い手確保、育成	79
3	Aターン希望者への支援	61
4	農産品の振興	52
	企業誘致の強化	52

■70代以上

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	35
2	雇用・就労への支援	31
3	企業誘致の強化	28
4	Aターン希望者への支援	24
5	花火産業の振興	20

図表 15 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	169
2	農業の担い手確保、育成	128
3	Aターン希望者への支援	106
4	企業誘致の強化	95
5	観光誘客の推進	80

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	24
	農業の担い手確保、育成	24
3	農村生活・就業環境の整備	17
4	企業誘致の強化	14
5	農業生産基盤の整備	13

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	65
2	農業の担い手確保、育成	58
3	企業誘致の強化	41
4	Aターン希望者への支援	38
5	農産品の振興	31

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	54
2	農業の担い手確保、育成	43
3	農村生活・就業環境の整備	29
	Aターン希望者への支援	29
5	企業誘致の強化	25

■協和地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	37
2	農業の担い手確保、育成	34
3	Aターン希望者への支援	27
4	企業誘致の強化	22
5	農産品の振興	16

■南外地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	21
2	農業の担い手確保、育成	18
3	企業誘致の強化	15
4	特産品の振興	14
5	観光誘客の推進	13

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	雇用・就労への支援	28
2	農業の担い手確保、育成	26
3	観光誘客の推進	18
	Aターン希望者への支援	18
5	農産品の振興	17
	企業誘致の強化	17

■太田地域

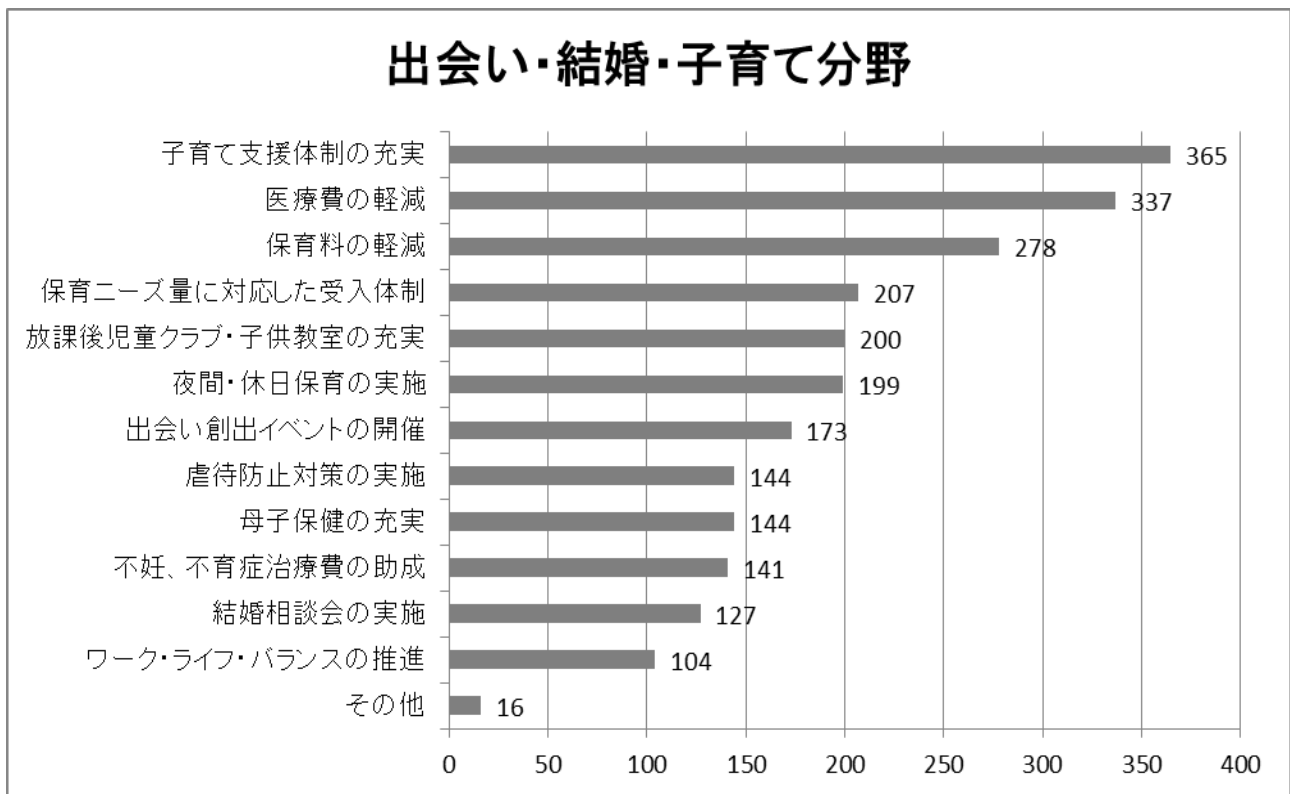
順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	34
	雇用・就労への支援	34
3	Aターン希望者への支援	24
4	企業誘致の強化	21
5	農村生活・就業環境の整備	20

2.2.2 出会い・結婚・子育て分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は「子育て支援体制の充実」、「医療費の軽減」、「保育料の軽減」となっている。

一方、下位は「ワーク・ライフ・バランスの推進」、「結婚相談会の実施」、「不妊、不育症治療費の助成」となっている。

図表 16 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 17 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	21
	医療費の軽減	21
3	保育料の軽減	20
4	保育ニーズ量に対応した受入体制	16
	虐待防止対策の実施	16

■20代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	56
2	医療費の軽減	47
	保育料の軽減	47
4	夜間・休日保育の実施	28
5	保育ニーズ量に対応した受入体制	27

■30代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	67
2	医療費の軽減	64
	保育料の軽減	64
4	夜間・休日保育の実施	39
5	放課後児童クラブ・子供教室の充実	38

■40代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	59
2	医療費の軽減	53
3	保育料の軽減	37
4	放課後児童クラブ・子供教室の充実	35
5	不妊・不育症治療費の助成	32
	夜間・休日保育の実施	32

■50代

順位	項目	回答数
1	医療費の軽減	66
2	子育て支援体制の充実	56
3	保育料の軽減	42
4	保育ニーズ量に対応した受入体制	40
5	放課後児童クラブ・子供教室の充実	36

■60代

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	74
2	医療費の軽減	61
3	出会い創出イベントの開催	48
	保育料の軽減	48
5	保育ニーズ量に対応した受入体制	46
	放課後児童クラブ・子供教室の充実	46

■70代以上

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	31
2	医療費の軽減	23
3	結婚相談会の実施	21
	出会い創出イベントの開催	21
5	保育料の軽減	19
	虐待防止対策の実施	19

図表 18 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	143
2	医療費の軽減	133
3	保育料の軽減	119
4	保育ニーズ量に対応した受入体制	83
5	夜間・休日保育の実施	80
	放課後児童クラブ・子供教室の充実	80

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	23
2	医療費の軽減	18
3	保育料の軽減	16
4	母子保健の充実	14
5	放課後児童クラブ・子供教室の充実	11

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	54
2	医療費の軽減	49
3	保育料の軽減	32
4	夜間・休日保育の実施	29
	出会い創出イベントの開催	26
5	保育ニーズ量に対応した受入体制	26
	虐待防止対策の実施	26

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	医療費の軽減	45
2	子育て支援体制の充実	44
3	保育ニーズ量に対応した受入体制	34
4	保育料の軽減	33
5	放課後児童クラブ・子供教室の充実	27

■協和地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	28
	医療費の軽減	28
3	保育料の軽減	22
4	出会い創出イベントの開催	18
5	結婚相談会の実施	16
	夜間・休日保育の実施	16

■南外地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	21
2	医療費の軽減	15
3	保育料の軽減	12
4	保育ニーズ量に対応した受入体制	11
	夜間・休日保育の実施	11

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	24
2	医療費の軽減	20
3	保育料の軽減	19
4	放課後児童クラブ・子供教室の充実	17
5	保育ニーズ量に対応した受入体制	13

■太田地域

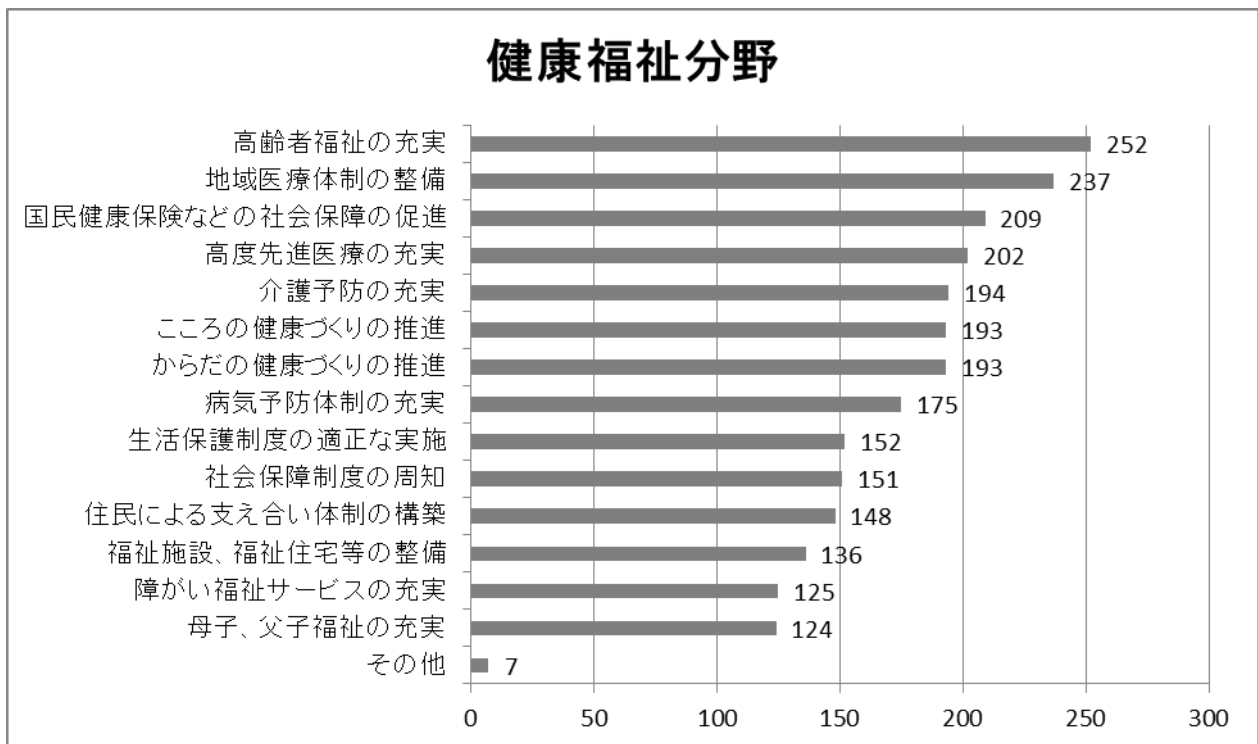
順位	項目	回答数
1	子育て支援体制の充実	27
	医療費の軽減	27
3	保育料の軽減	24
	結婚相談会の実施	19
4	出会い創出イベントの開催	19
	夜間・休日保育の実施	19
	放課後児童クラブ・子供教室の充実	19

2.2.3 健康福祉分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、「高齢者福祉の充実」、「地域医療体制の整備」、「国民健康保険などの社会保障の促進」となっている。

一方、下位については「母子、父子福祉の充実」、「障がい福祉サービスの充実」、「福祉施設、福祉住宅等の整備」となっている。

図表 19 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 20 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	21
2	高度先進医療の充実	17
3	国民健康保険などの社会保障の促進	14
4	こころの健康づくりの推進	12
	地域医療体制の整備	12

■20代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	33
2	からだの健康づくりの推進	31
3	地域医療体制の整備	29
4	高度先進医療の充実	27
	母子、父子福祉の充実	27

■30代

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	43
2	高度先進医療の充実	37
3	国民健康保険などの社会保障の促進	34
4	高齢者福祉の充実	32
5	生活保護制度の適正な実施	27
	福祉施設、福祉住宅等の整備	27

■40代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	38
2	こころの健康づくりの推進	35
3	高度先進医療の充実	34
4	介護予防の充実	32
5	地域医療体制の整備	31

■50代

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	50
2	高齢者福祉の充実	48
3	介護予防の充実	42
4	高度先進医療の充実	37
5	国民健康保険などの社会保障の促進	35

■60代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	54
2	からだの健康づくりの推進	53
3	地域医療体制の整備	50
	国民健康保険などの社会保障の促進	50
5	介護予防の充実	47

■70代以上

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	24
	からだの健康づくりの推進	24
3	住民による支え合い体制の構築	22
	国民健康保険などの社会保障の促進	22
5	病気予防体制の充実	21

図表 21 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	101
2	国民健康保険などの社会保障の促進	81
3	地域医療体制の整備	79
4	からだの健康づくりの推進	77
5	高度先進医療の充実	72
	介護予防の充実	72

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	18
2	国民健康保険などの社会保障の促進	16
3	地域医療体制の整備	15
4	介護予防の充実	13
	からだの健康づくりの推進	13

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	37
2	高度先進医療の充実	36
	地域医療体制の整備	36
4	こころの健康づくりの推進	31
5	からだの健康づくりの推進	27
	国民健康保険などの社会保障の促進	27

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	福祉施設、福祉住宅等の整備	55
2	地域医療体制の整備	32
3	高齢者福祉の充実	29
	介護予防の充実	29
5	国民健康保険などの社会保障の促進	25

■協和地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	21
2	高齢者福祉の充実	19
	国民健康保険などの社会保障の促進	19
4	からだの健康づくりの推進	17
	こころの健康づくりの推進	17

■南外地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	17
2	高齢者福祉の充実	11
	病気予防体制の充実	10
3	障がい福祉サービスの充実	10
	からだの健康づくりの推進	10

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	高度先進医療の充実	22
2	地域医療体制の整備	17
	高齢者福祉の充実	17
4	こころの健康づくりの推進	13
	介護予防の充実	13

■太田地域

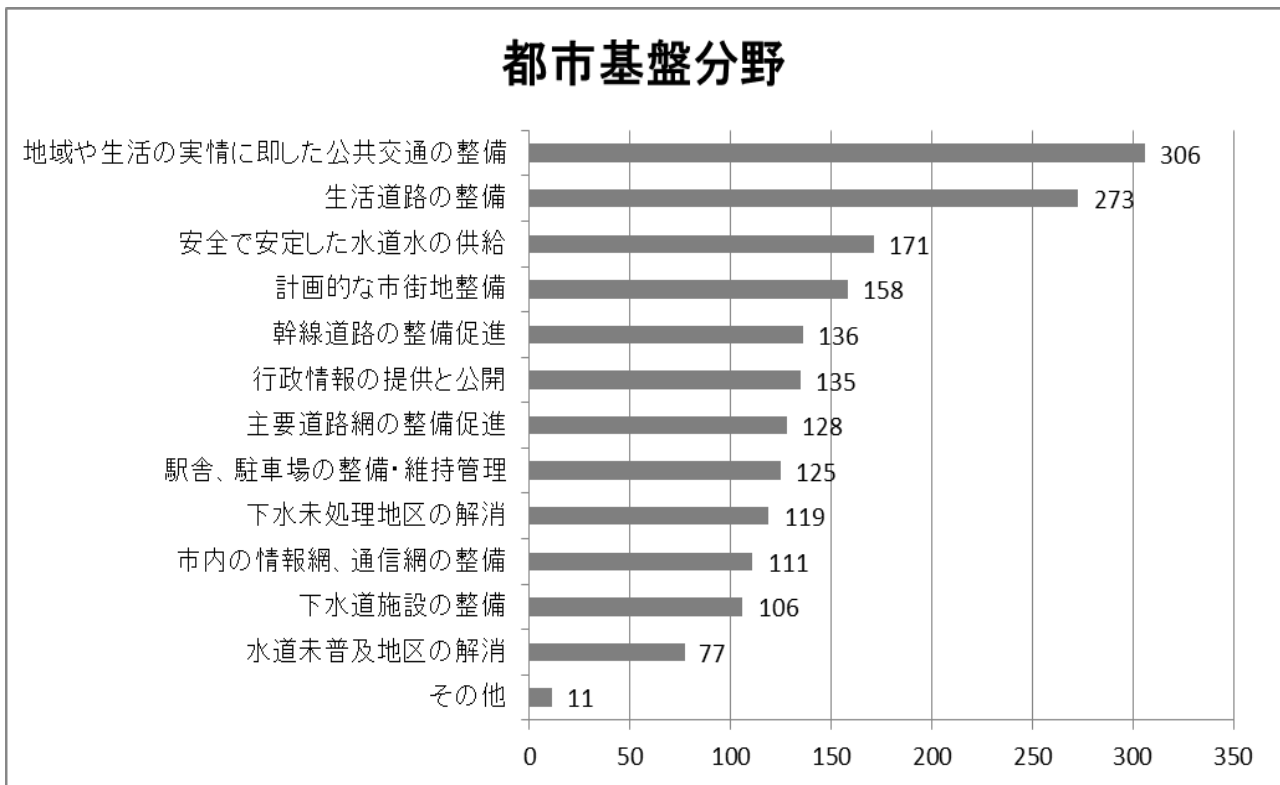
順位	項目	回答数
1	こころの健康づくりの推進	21
2	からだの健康づくりの推進	19
	国民健康保険などの社会保障の促進	19
4	地域医療体制の整備	18
	高齢者福祉の充実	18

2.2.4 都市基盤分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は、「地域や生活の実情に即した公共交通の整備」、「生活道路の整備」、「安全で安定した水道水の供給」となっている。

一方、下位は「水道未普及地区の解消」、「下水道施設の整備」、「市内の情報網、通信網の整備」となっている。

図表 22 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 23 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	19
2	生活道路の整備	14
3	駅舎、駐車場の整備・維持管理	11
	安全で安定した水道水の供給	11
5	市内の情報網、通信網の整備	9
	幹線道路の整備促進	9

■20代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	41
2	生活道路の整備	36
3	計画的な市街地整備	31
4	駅舎、駐車場の整備・維持管理	27
5	主要道路網の整備促進	20

■30代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	51
2	生活道路の整備	41
3	安全で安定した水道水の供給	33
4	計画的な市街地整備	31
5	幹線道路の整備促進	30

■40代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	49
2	生活道路の整備	45
3	安全で安定した水道水の供給	28
4	計画的な市街地整備	26
5	幹線道路の整備促進	23

■50代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	61
2	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	52
3	行政情報の提供と公開	26
	下水未処理地区の解消	26
5	幹線道路の整備促進	21
	安全で安定した水道水の供給	21

■60代

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	66
2	生活道路の整備	57
3	安全で安定した水道水の供給	42
4	計画的な市街地整備	32
5	行政情報の提供と公開	28

■70代以上

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	27
2	安全で安定した水道水の供給	21
	行政情報の提供と公開	18
3	下水道施設の整備	18
	下水未処理地区の解消	18

図表 24 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	117
2	生活道路の整備	104
3	計画的な市街地整備	67
4	安全で安定した水道水の供給	66
5	駅舎、駐車場の整備・維持管理	54

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	20
2	生活道路の整備	18
3	安全で安定した水道水の供給	11
4	計画的な市街地整備	10
5	主要道路網の整備促進	9

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	41
2	生活道路の整備	38
3	計画的な市街地整備	23
4	安全で安定した水道水の供給	20
5	行政情報の提供と公開 幹線道路の整備促進	19

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	40
2	生活道路の整備	34
3	行政情報の提供と公開 幹線道路の整備促進	20
5	主要道路網の整備促進	19

■協和地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	23
	生活道路の整備	23
3	幹線道路の整備促進	17
5	行政情報の提供と公開 安全で安定した水道水の供給	15

■南外地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	18
2	生活道路の整備	17
3	幹線道路の整備促進 安全で安定した水道水の供給	11
5	主要道路網の整備促進	9

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	18
2	生活道路の整備	17
3	安全で安定した水道水の供給	14
4	計画的な市街地整備	12
5	駅舎、駐車場の整備・維持管理 幹線道路の整備促進	11

■太田地域

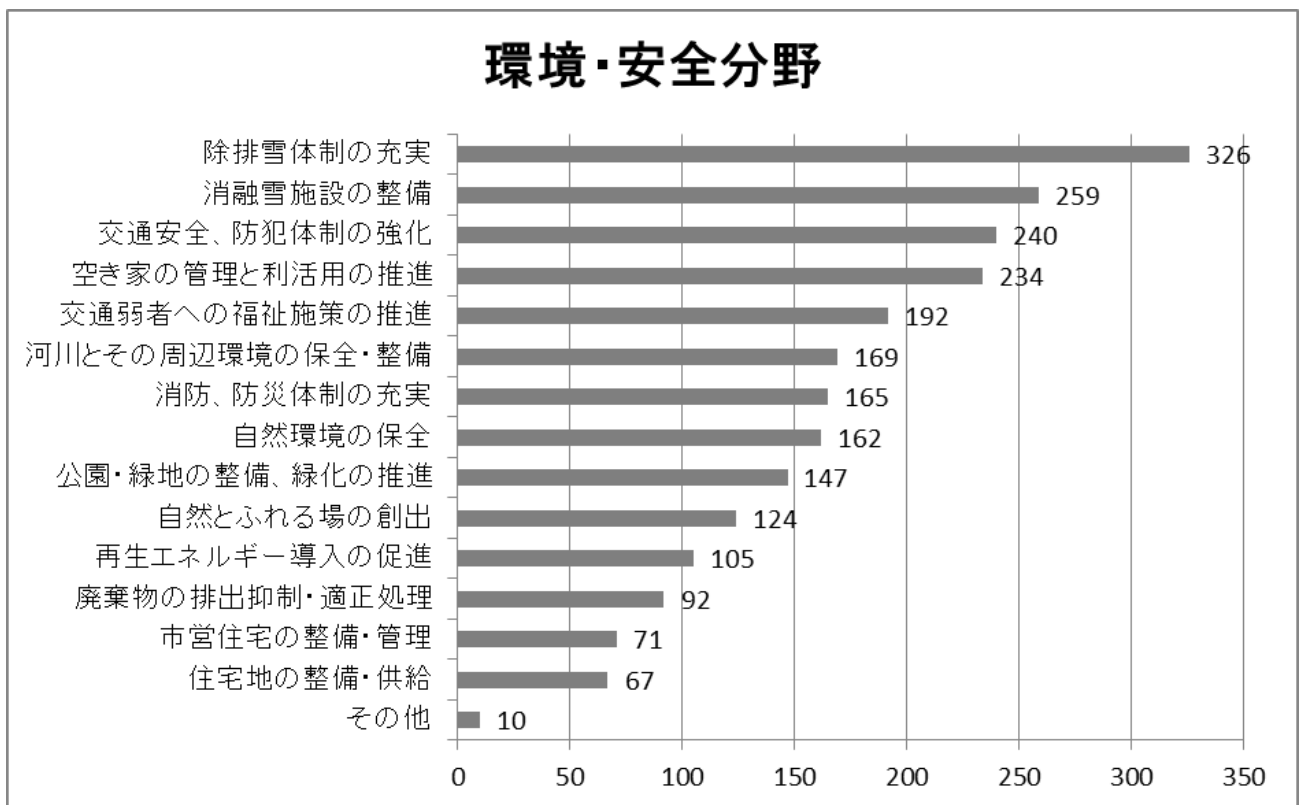
順位	項目	回答数
1	地域や生活の実情に即した公共交通の整備	28
2	生活道路の整備	20
3	安全で安定した水道水の供給	17
4	主要道路網の整備促進	14
5	行政情報の提供と公開 計画的な市街地整備	13

2.2.5 環境・安全分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は「除排雪体制の充実」、「消融雪施設の整備」、「交通安全、防犯体制の強化」となっている。

一方、下位については「住宅地の整備、供給」、「市営住宅の整備・管理」、「廃棄物の排出抑制・適正処理」となっている。

図表 25 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 26 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	23
2	消融雪施設の整備	15
3	交通安全、防犯体制の強化 空き家の管理と利活用の推進	13
5	交通弱者への福祉施策の推進	12

■20代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	42
2	消融雪施設の整備	40
3	空き家の管理と利活用の推進	35
4	交通安全、防犯体制の強化 交通弱者への福祉施策の推進	32

■30代

順位	項目	回答数
1	消融雪施設の整備	62
2	除排雪体制の充実	59
3	空き家の管理と利活用の推進	39
4	交通安全、防犯体制の強化	38
5	公園・緑地の整備、緑化の推進	34

■40代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	53
2	交通安全、防犯体制の強化 消融雪施設の整備	39
4	空き家の管理と利活用の推進	35
5	交通弱者への福祉施策の推進	28

■50代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	60
2	消融雪施設の整備 空き家の管理と利活用の推進	44
4	交通安全、防犯体制の強化	42
5	交通弱者への福祉施策の推進	35

■60代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	61
2	交通安全、防犯体制の強化	51
3	消防、防災体制の充実	47
4	自然環境の保全	45
5	空き家の管理と利活用の推進	44

■70代以上

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	25
2	交通安全、防犯体制の強化	23
3	交通弱者への福祉施策の推進	22
4	空き家の管理と利活用の推進	21
5	消融雪施設の整備 河川とその周辺環境の保全・整備	19

図表 27 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	134
2	消融雪施設の整備	129
3	交通安全、防犯体制の強化	88
4	空き家の管理と利活用の推進	82
5	交通弱者への福祉施策の推進	73

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	17
2	空き家の管理と利活用の推進	16
	消融雪施設の整備	16
4	河川とその周辺環境の保全・整備	13
5	交通安全、防犯体制の強化	12

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	49
2	消融雪施設の整備	33
3	交通安全、防犯体制の強化	28
4	空き家の管理と利活用の推進	27
5	自然環境の保全	22
	交通弱者への福祉施策の推進	22

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	35
2	交通安全、防犯体制の強化	32
3	河川とその周辺環境の保全・整備	30
4	消防、防災体制の充実	27
5	自然環境の保全	24
	交通弱者への福祉施策の推進	24

■協和地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	32
2	交通安全、防犯体制の強化	25
3	空き家の管理と利活用の推進	19
4	消融雪施設の整備	18
5	河川とその周辺環境の保全・整備	16

■南外地域

順位	項目	回答数
1	交通弱者への福祉施策の推進	18
2	空き家の管理と利活用の推進	16
3	除排雪体制の充実	13
4	自然環境の保全	11
5	交通安全、防犯体制の強化	10
	消融雪施設の整備	10

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実	20
2	空き家の管理と利活用の推進	19
3	交通安全、防犯体制の強化	18
	消防、防災体制の充実	15
4	消融雪施設の整備	15
	再生エネルギー導入の促進	15

■太田地域

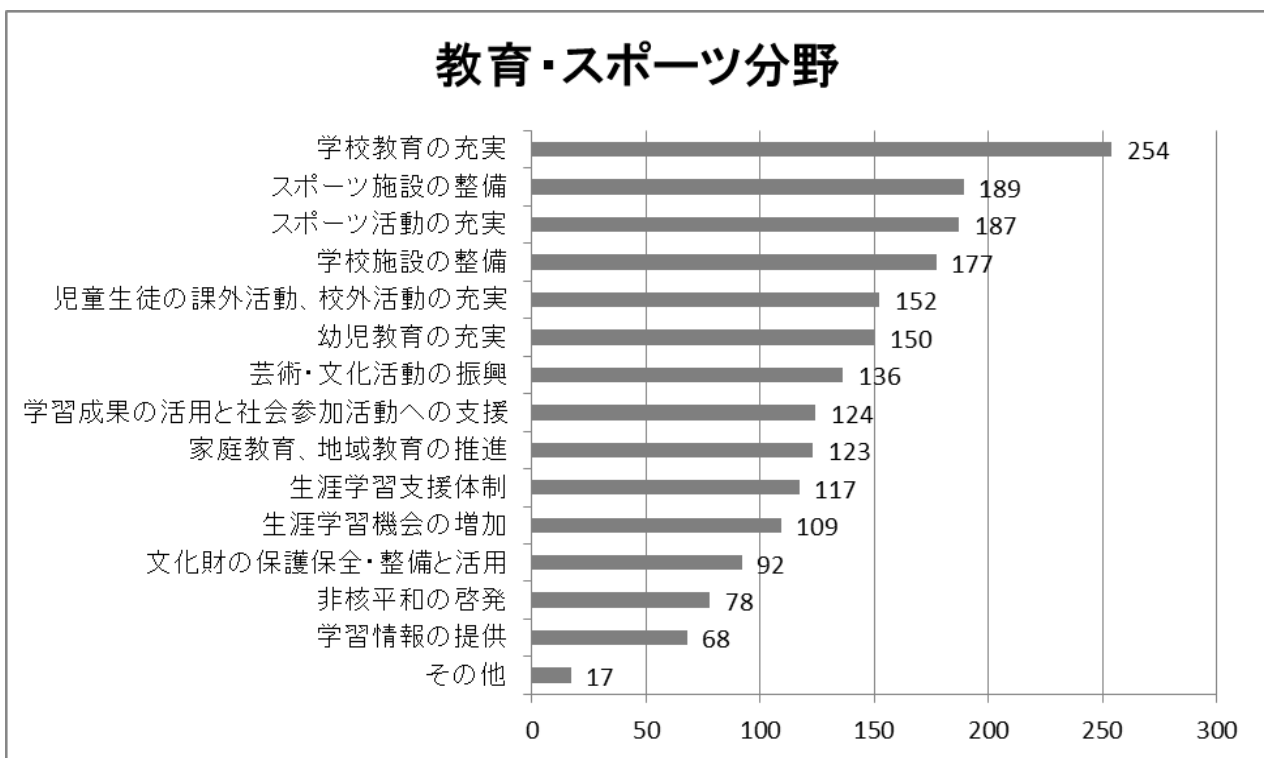
順位	項目	回答数
1	空き家の管理と利活用の推進	29
2	交通安全、防犯体制の強化	25
3	除排雪体制の充実	23
4	廃棄物の排出抑制・適正処理	19
	自然環境の保全	16
5	交通弱者への福祉施策の推進	16
	消防、防災体制の充実	16
	河川とその周辺環境の保全・整備	16

2.2.6 教育・スポーツ分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は「学校教育の充実」、「スポーツ施設の整備」、「スポーツ活動の充実」となっている。

一方、下位は「学習情報の提供」、「非核平和の啓発」、「文化財の保護保全・整備と活用」となっている。

図表 28 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 29 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	16
2	スポーツ活動の充実	15
3	学校施設の整備	14
4	スポーツ施設の整備	12
5	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	9

■20代

順位	項目	回答数
1	スポーツ施設の整備	32
2	学校教育の充実	31
3	スポーツ活動の充実	30
4	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	25
5	幼児教育の充実	24

■30代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	47
2	幼児教育の充実	38
3	スポーツ活動の充実	34
4	学校施設の整備	32
	スポーツ施設の整備	32

■40代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	52
2	学校施設の整備	40
3	スポーツ施設の整備	35
4	スポーツ活動の充実	34
5	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	33

■50代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	39
2	スポーツ施設の整備	37
	生涯学習機会の増加	26
3	芸術・文化活動の振興	26
	スポーツ活動の充実	26

■60代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	50
2	家庭教育、地域教育の推進	36
3	スポーツ活動の充実	35
4	学校施設の整備	34
	幼児教育の充実	33
5	生涯学習支援体制	33
	芸術・文化活動の振興	33

■70代以上

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	18
	家庭教育、地域教育の推進	18
3	幼児教育の充実	13
	学校施設の整備	12
4	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	12
	芸術・文化活動の振興	12
	スポーツ活動の充実	12

図表 30 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	95
2	スポーツ活動の充実	80
3	スポーツ施設の整備	79
4	学校施設の整備	69
5	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	62

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	15
	スポーツ施設の整備	15
3	幼児教育の充実	10
	学校施設の整備	9
	生涯学習支援体制	9
4	芸術・文化活動の振興	9
	文化財の保護保全・整備と活用	9
	スポーツ活動の充実	9

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	40
2	学校施設の整備	25
3	幼児教育の充実	24
4	家庭教育、地域教育の推進	20
5	スポーツ活動の充実	19
	スポーツ施設の整備	19

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	31
2	学校施設の整備	25
3	幼児教育の充実	18
	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	18
5	芸術・文化活動の振興	17
	スポーツ活動の充実	17

■協和地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	22
2	スポーツ活動の充実	17
3	幼児教育の充実	16
	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	16
5	スポーツ施設の整備	15

■南外地域

順位	項目	回答数
1	スポーツ活動の充実	12
2	学校教育の充実	11
3	文化財の保護保全・整備と活用	9
	スポーツ施設の整備	9
5	学校施設の整備	8
	芸術・文化活動の振興	8

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	スポーツ施設の整備	16
	学校教育の充実	13
2	生涯学習支援体制	13
	学習成果の活用と社会参加活動への支援	13
5	学校施設の整備	11
	スポーツ活動の充実	11

■太田地域

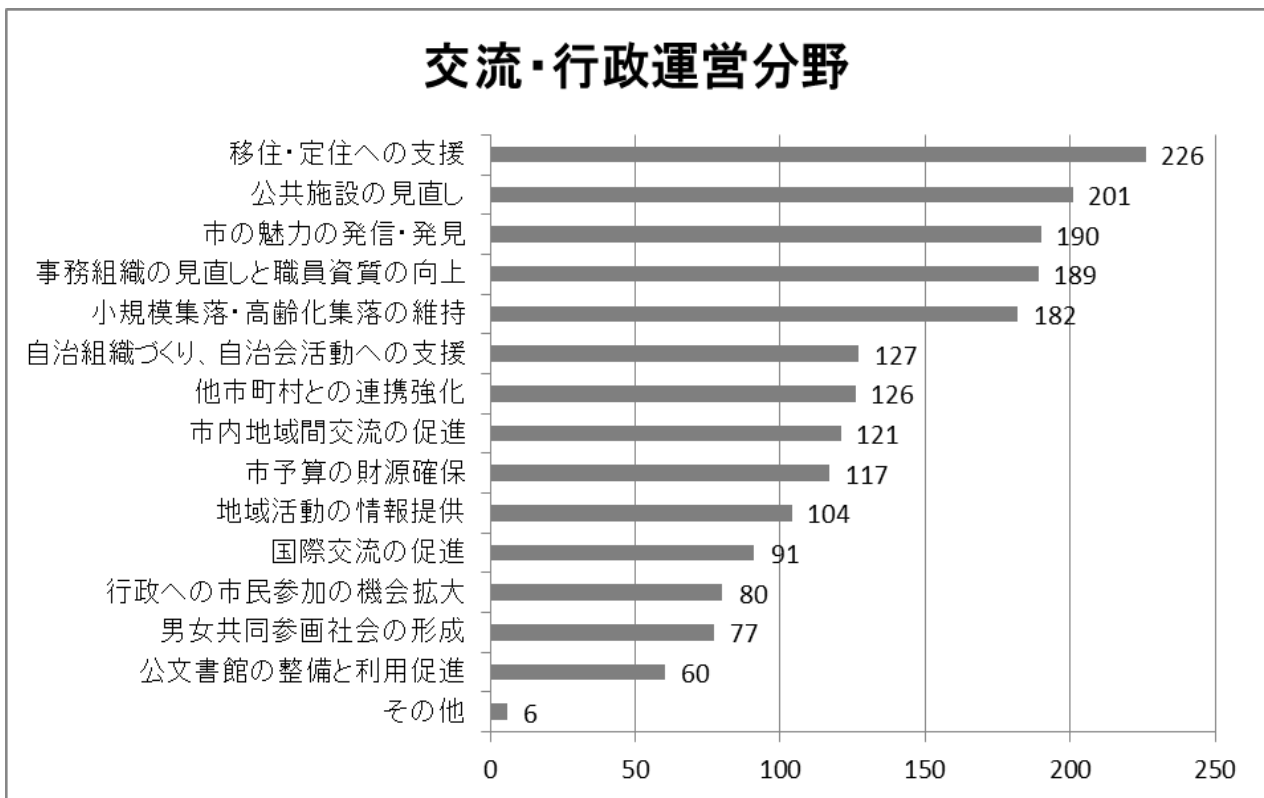
順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	26
2	スポーツ活動の充実	21
3	スポーツ施設の整備	20
4	学校施設の整備	18
5	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	15

2.2.7 交流・行政運営分野に関する設問について

さらに推進すべき取り組みの上位は「移住・定住への支援」、「公共施設の見直し」、「市の魅力の発信・発見」となっている。

一方、下位は「公文書館の整備と利用促進」、「男女共同参画社会の形成」、「行政への市民参加の機会拡大」となっている。

図表 31 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 32 年代別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■10代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	17
2	市の魅力の発信・発見	16
3	地域活動の情報提供	9
	公共施設の見直し	9
5	市内地域間交流の促進	8
	小規模集落・高齢化集落の維持	8
	市予算の財源確保	8

■20代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	39
2	市の魅力の発信・発見	28
3	公共施設の見直し	25
4	他市町村との連携強化	24
5	市内地域間交流の促進	21

■30代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	43
2	公共施設の見直し	39
3	市の魅力の発信・発見	30
4	事務組織の見直しと職員資質の向上	27
5	小規模集落・高齢化集落の維持	24

■40代

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	37
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	30
3	市の魅力の発信・発見	25
4	小規模集落・高齢化集落の維持	24
	公共施設の見直し	24

■50代

順位	項目	回答数
1	公共施設の見直し	43
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	42
3	移住・定住への支援	40
4	小規模集落・高齢化集落の維持	37
5	市の魅力の発信・発見	35

■60代

順位	項目	回答数
1	公共施設の見直し	48
2	小規模集落・高齢化集落の維持	45
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	44
4	自治組織づくり、自治会活動への支援	40
5	市の魅力の発信・発見	38

■70代以上

順位	項目	回答数
1	小規模集落・高齢化集落の維持	24
2	自治組織づくり、自治会活動への支援	19
	事務組織の見直しと職員資質の向上	19
4	市の魅力の発信・発見	17
5	移住・定住への支援	16

図表 33 地域別による「さらに推進すべき取り組み」（上位）

■大曲地域

順位	項目	回答数
1	市の魅力の発信・発見	85
2	移住・定住への支援	80
	事務組織の見直しと職員資質の向上	80
4	公共施設の見直し	75
5	市内地域間交流の促進	49
	小規模集落・高齢化集落の維持	49

■神岡地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	12
	公共施設の見直し	11
3	小規模集落・高齢化集落の維持	9
	事務組織の見直しと職員資質の向上	9
	市予算の財源確保	9

■西仙北地域

順位	項目	回答数
1	公共施設の見直し	29
2	小規模集落・高齢化集落の維持	28
3	移住・定住への支援	27
	事務組織の見直しと職員資質の向上	27
5	市内地域間交流の促進	23
	自治組織づくり、自治会活動への支援	23

■中仙地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落・高齢化集落の維持	31
2	公共施設の見直し	30
3	他市町村との連携強化	22
	移住・定住への支援	22
5	市の魅力の発信・発見	21

■協和地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落・高齢化集落の維持	22
	移住・定住への支援	22
3	市の魅力の発信・発見	19
4	公共施設の見直し	17
5	事務組織の見直しと職員資質の向上	16

■南外地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	14
2	自治組織づくり、自治会活動への支援	13
3	小規模集落・高齢化集落の維持	11
4	市の魅力の発信・発見	10
5	公共施設の見直し	9

■仙北地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	21
2	市の魅力の発信・発見	13
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	12
	公共施設の見直し	12
5	小規模集落・高齢化集落の維持	11

■太田地域

順位	項目	回答数
1	移住・定住への支援	25
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	20
3	他市町村との連携強化	19
4	小規模集落・高齢化集落の維持	18
5	公共施設の見直し	17

2.2.8 さらに推進すべき取り組みの総括

産業分野

- ・ さらに推進すべき取り組みの上位は「雇用・就労への支援」、「農業の担い手確保、育成」、「Aターン希望者への支援」となっている。
- ・ 40代、50代では「雇用・就労への支援」の割合が、他の年代に比べて高くなっている。
- ・ 神岡地域では「農村生活・就業環境の整備」の割合が、他の地域に比べて高く、3位になっている。

出会い・結婚・子育て分野

- ・ さらに推進すべき取り組みの上位は「子育て支援体制の充実」、「医療費の軽減」、「保育料の軽減」となっている。
- ・ どの年代においても、上位の項目にほとんど違いはないが、60代、70代以上では「出会い創出イベントの開催」の割合が、他の年代に比べて高くなっている。
- ・ 中仙地域以外では上位3つの取り組みが同じになっている。

健康福祉分野

- ・ さらに推進すべき取り組みの上位は、「高齢者福祉の充実」、「地域医療体制の整備」、「国民健康保険などの社会保障の促進」となっている。
- ・ 20代、60代、70代以上では「からだの健康づくりの推進」の割合が、他の年代に比べて高くなっている。
- ・ 中仙地域では「福祉施設、福祉住宅等の整備」の割合が高くなっている。

都市基盤分野

- ・ さらに推進すべき取り組みの上位は、「地域や生活の実情に即した公共交通の整備」、「生活道路の整備」、「安全で安定した水道水の供給」となっている。
- ・ 20代では「計画的な市街地整備」の割合が、他の年代に比べて高くなっている。
- ・ どの地域においても、「地域や生活の実情に即した公共交通の整備」と「生活道路の整備」の割合が、他の取り組みに比べて高くなっている。

環境・安全分野

- ・ さらに推進すべき取り組みの上位は「除排雪体制の充実」、「消融雪施設の整備」、「交通安全、防犯体制の強化」となっている。
- ・ 60代では「消防、防犯体制の充実」と「自然環境の保全」の割合が、他の年代に比べて高くなっている。
- ・ 南外地域では「交通弱者への福祉施策の推進」の割合が、他の地域に比べて高くなっている。

教育・スポーツ分野

- ・ さらに推進すべき取り組みの上位は「学校教育の充実」、「スポーツ施設の整備」、「スポーツ活動の充実」となっている。
- ・ 30代では「幼児教育の充実」が他の年代に比べて高くなっている。
- ・ 神岡地域と南外地域では、「文化財の保護保全・整備と活用」の割合が、他の地域に比べて高くなっている。

交流・行政運営分野

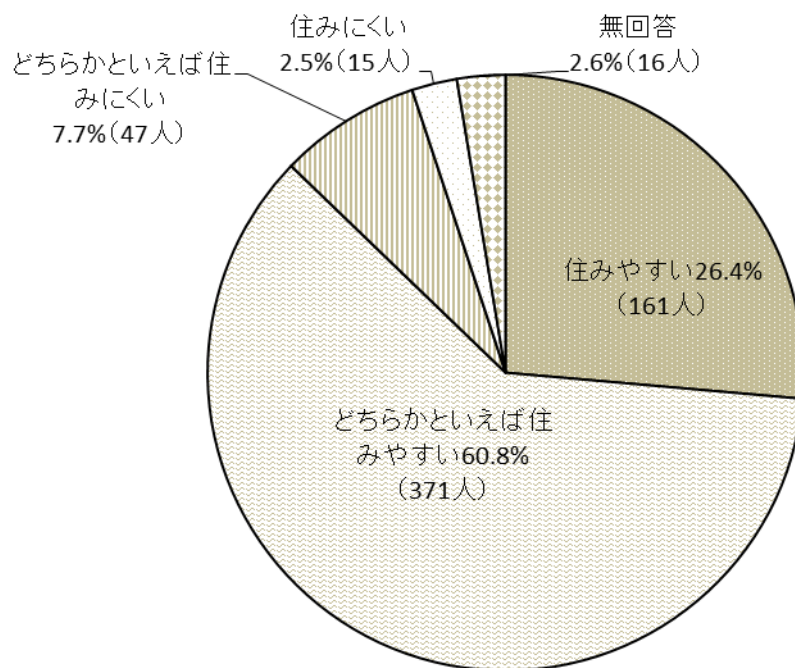
- ・ さらに推進すべき取り組みの上位は「移住・定住への支援」、「公共施設の見直し」、「市の魅力の発信・発見」となっている。
- ・ 60代、70代以上では「自治組織づくり、自治会活動への支援」の割合が、他の年代に比べて高くなっている。
- ・ 仙北地域では「移住・定住への支援」の割合が、他の取り組みに比べて高くなっている。

2.3 大仙市の住みやすさについての分析

2.3.1 「大仙市は住みやすいか」について

「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の割合を合わせると、9割近くを占めている。

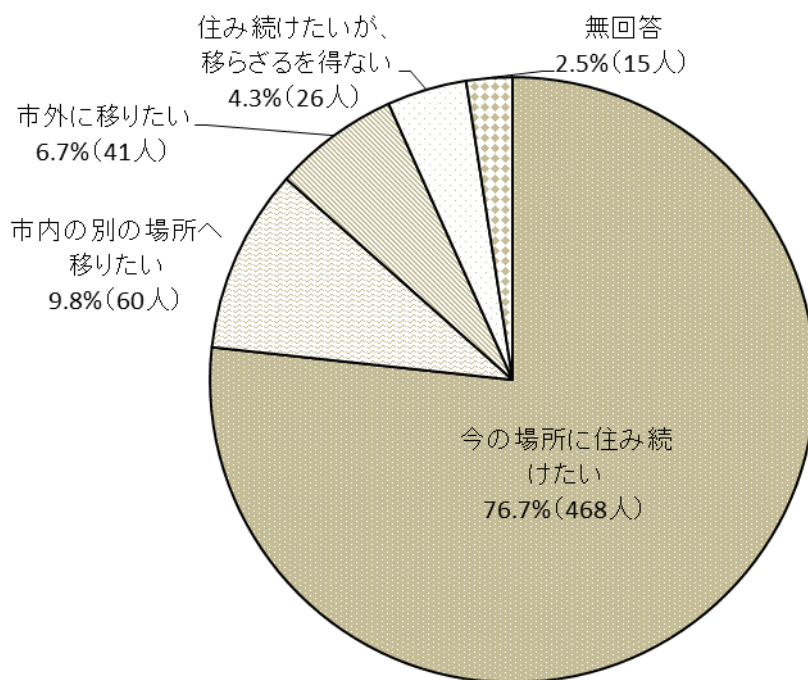
図表 34 大仙市は住みやすいか



2.3.2 「大仙市に住み続けたいか」について

「今の場所に住み続けたい」と回答した人の割合が7割以上を占めている。

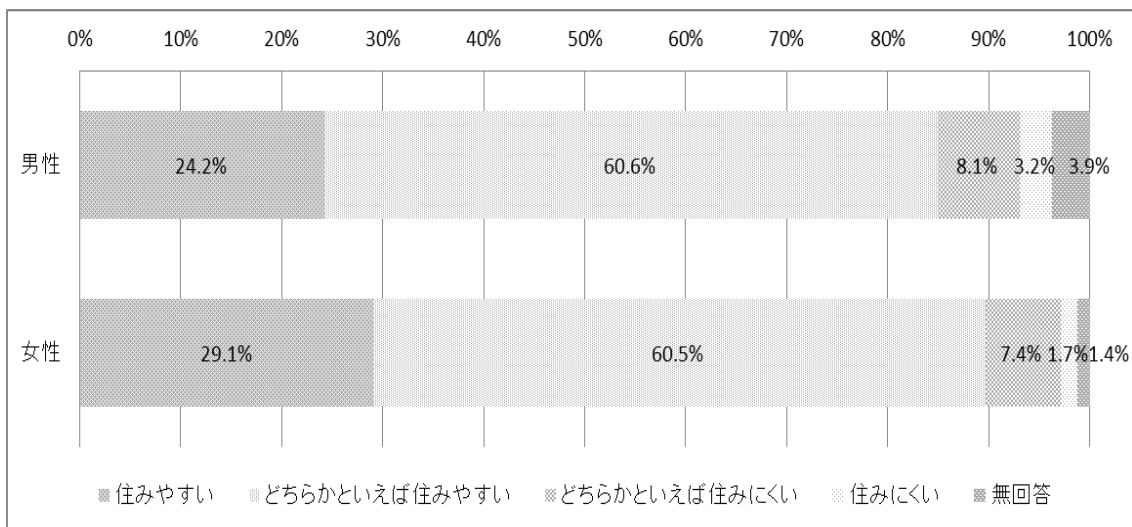
図表 35 大仙市に住み続けたいか



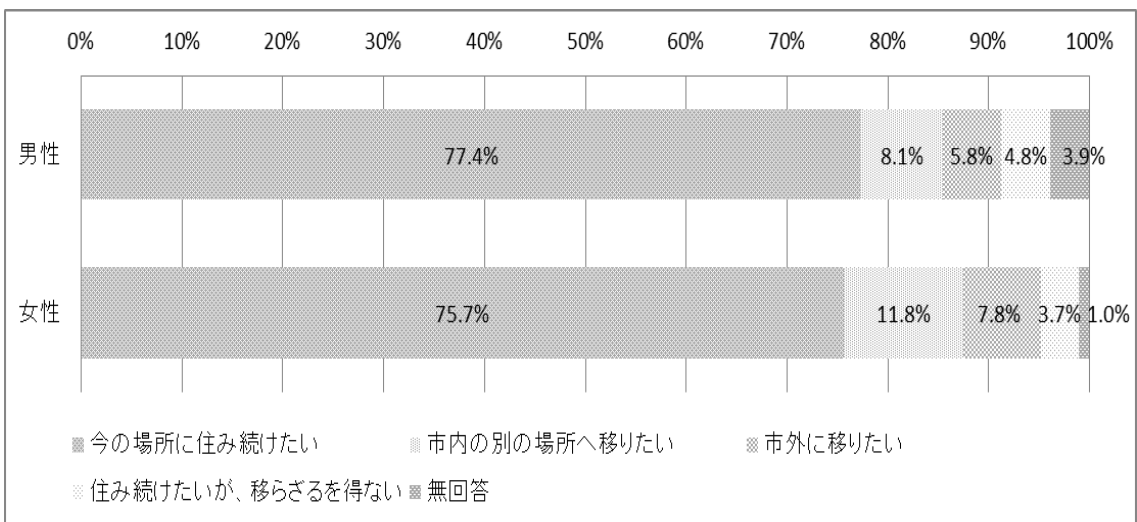
2.3.3 大仙市の住みやすさについての属性別比較

図表 36 性別による「大仙市は住みやすいか」・「大仙市に住み続けたいか」

■大仙市は住みやすいか

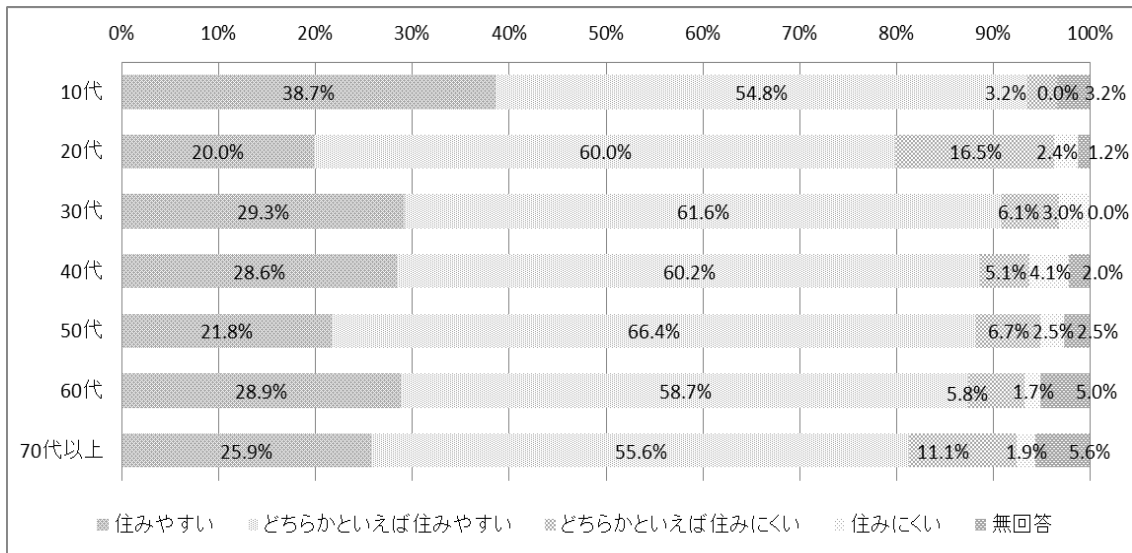


■大仙市に住み続けたいか

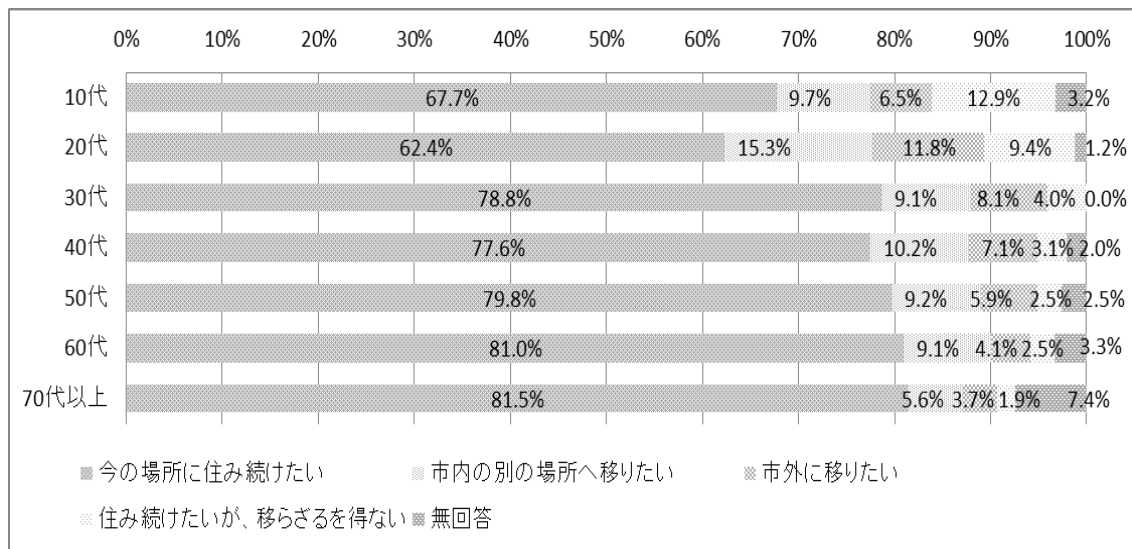


図表 37 年代別による「大仙市は住みやすいか」・「大仙市に住み続けたいか」

■大仙市は住みやすいか

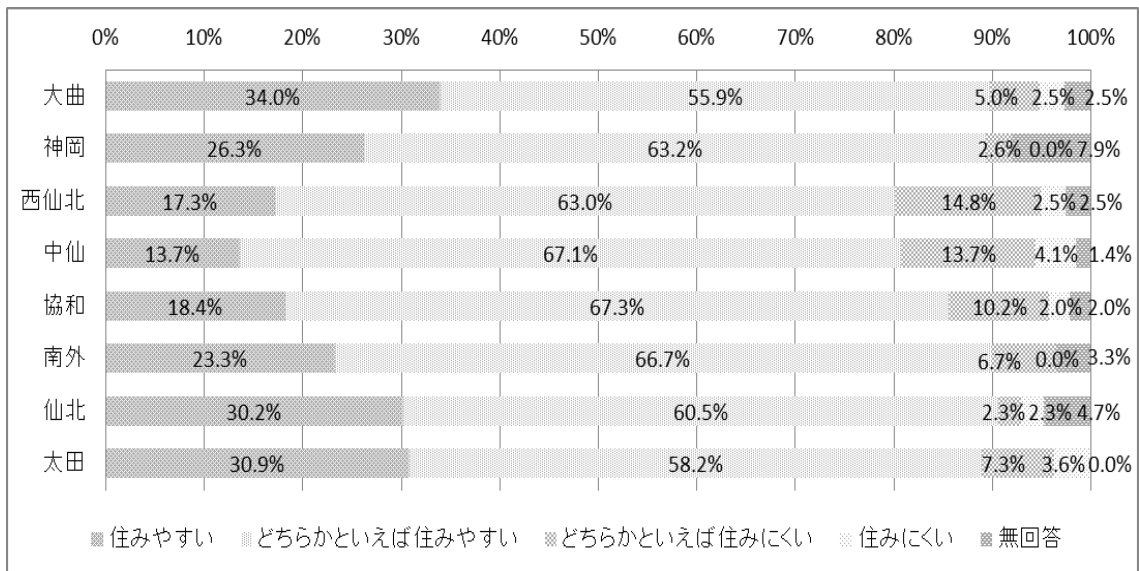


■大仙市に住み続けたいか

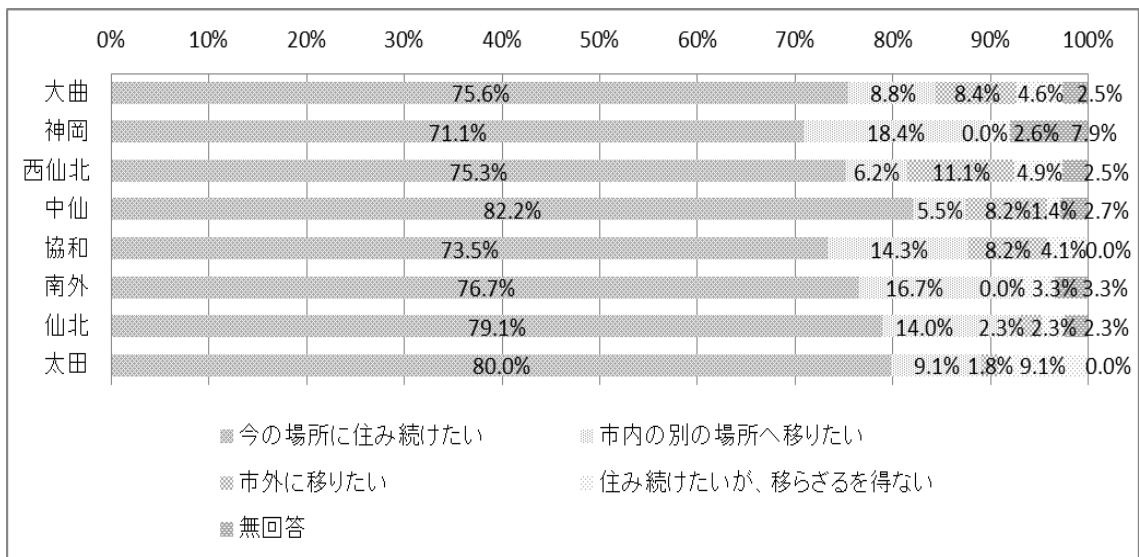


図表 38 地域別による「大仙市は住みやすいか」・「大仙市に住み続けたいか」

■大仙市は住みやすいか



■大仙市に住み続けたいか



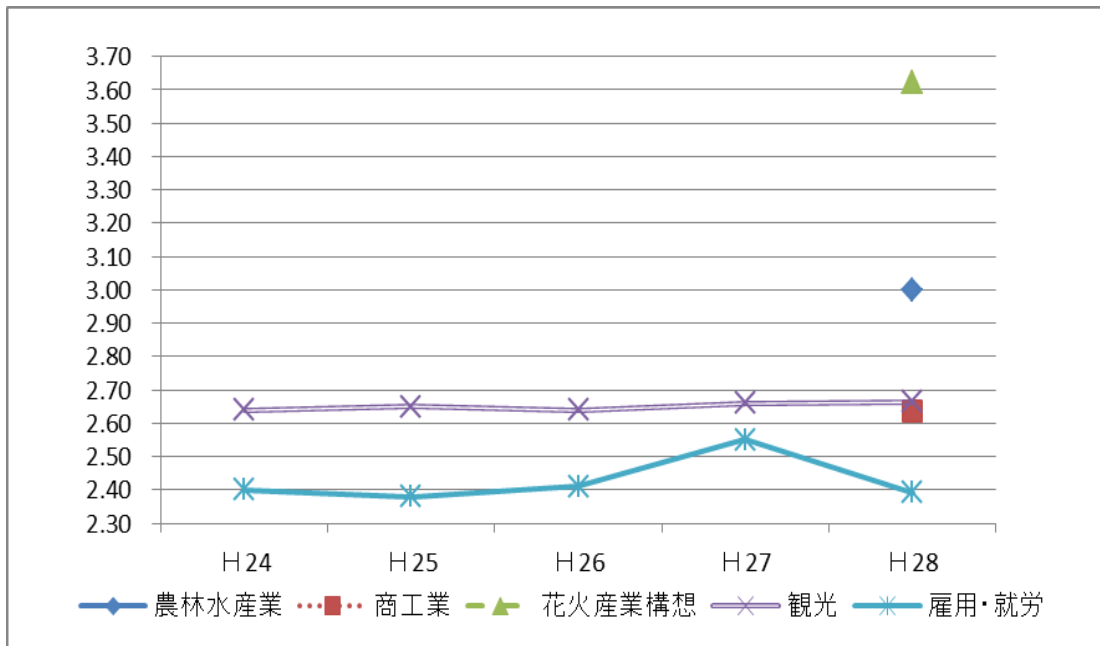
2.4 5年間の経年比較

平成24年度から28年度まで、過去5年間の満足度、重要度、要望度についての推移をまとめた。

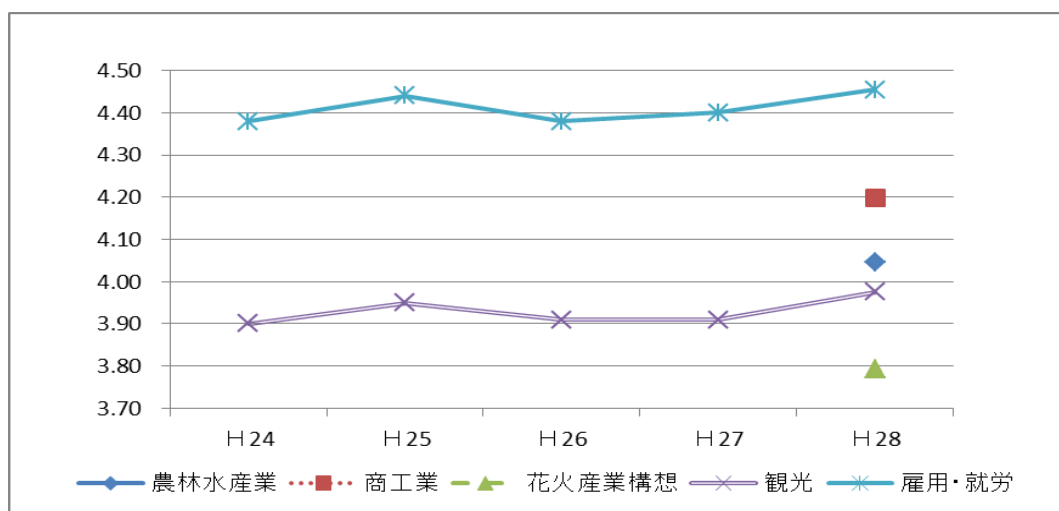
I 魅力ある産業のまちを創ります！～産業振興・雇用など～

新規項目が多いが、重要度と要望度で上昇傾向がみられる。

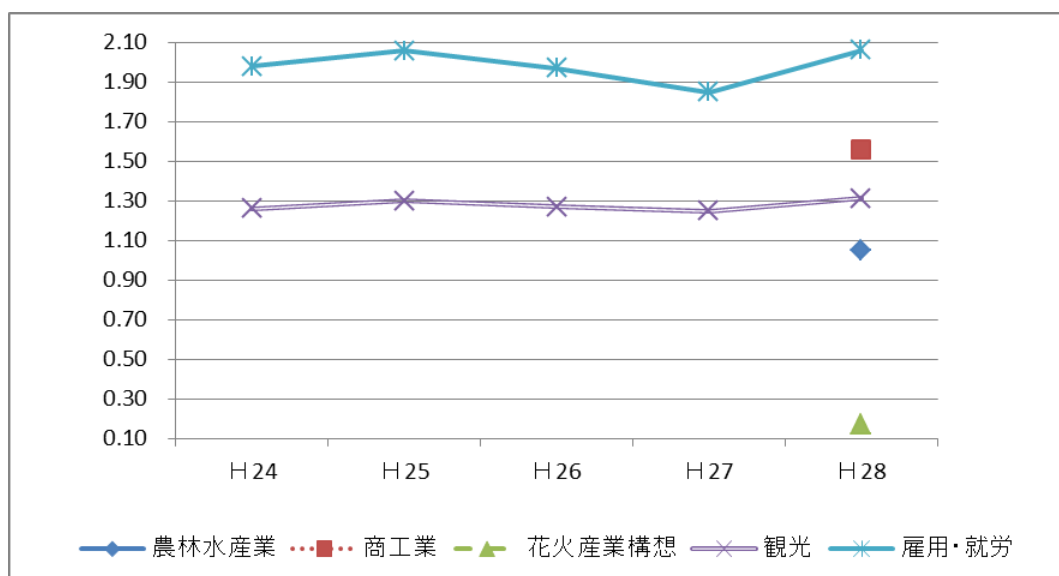
満足度	H24	H25	H26	H27	H28	
農林水産業	—	—	—	—	3.00	新規
商工業	—	—	—	—	2.64	新規
花火産業構想	—	—	—	—	3.62	新規
観光	2.64	2.65	2.64	2.66	2.66	
雇用・就労	2.40	2.38	2.41	2.55	2.39	



重要度	H24	H25	H26	H27	H28	
農林水産業	—	—	—	—	4.05	新規
商工業	—	—	—	—	4.20	新規
花火産業構想	—	—	—	—	3.79	新規
観光	3.90	3.95	3.91	3.91	3.98	
雇用・就労	4.38	4.44	4.38	4.40	4.45	



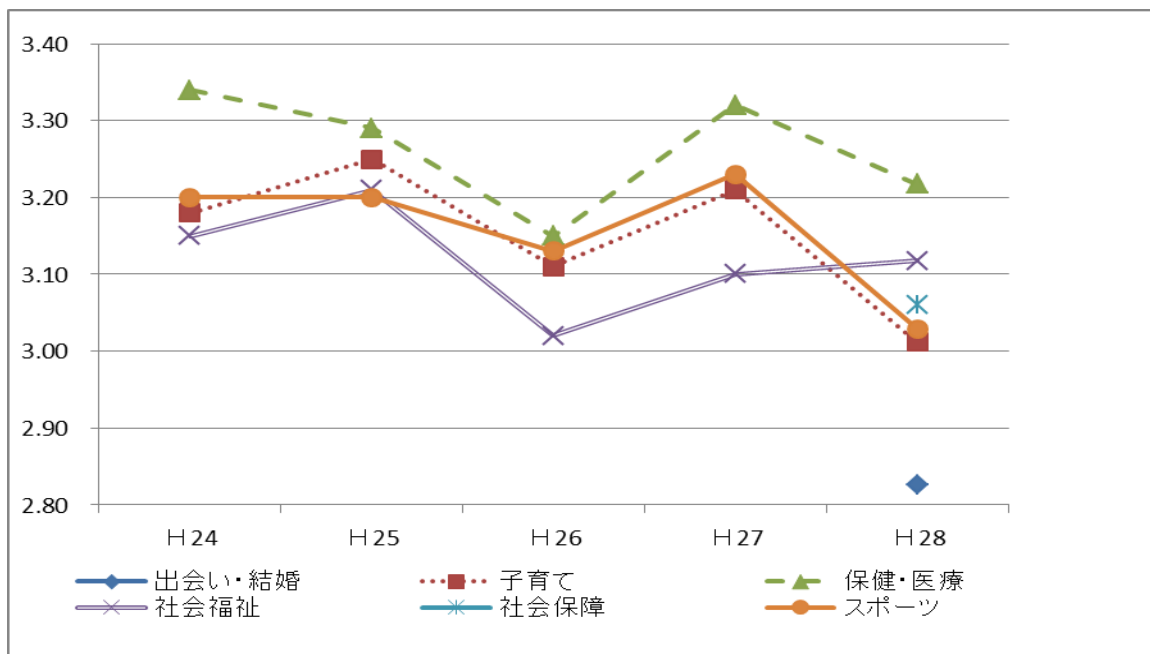
要望度	H24	H25	H26	H27	H28	
農林水産業	—	—	—	—	1.05	新規
商工業	—	—	—	—	1.56	新規
花火産業構想	—	—	—	—	0.17	新規
観光	1.26	1.30	1.27	1.25	1.31	
雇用・就労	1.98	2.06	1.97	1.85	2.06	



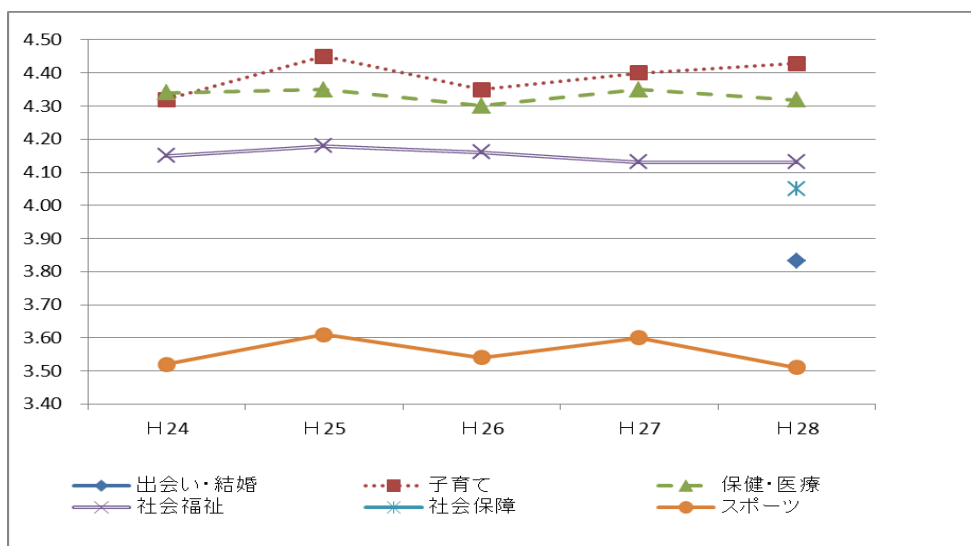
Ⅱ みんなの元気を応援します！～出会い・結婚・子育て、健康・福祉など～

「スポーツ」の重要度と要望度が、他の項目に比べて低く推移している。

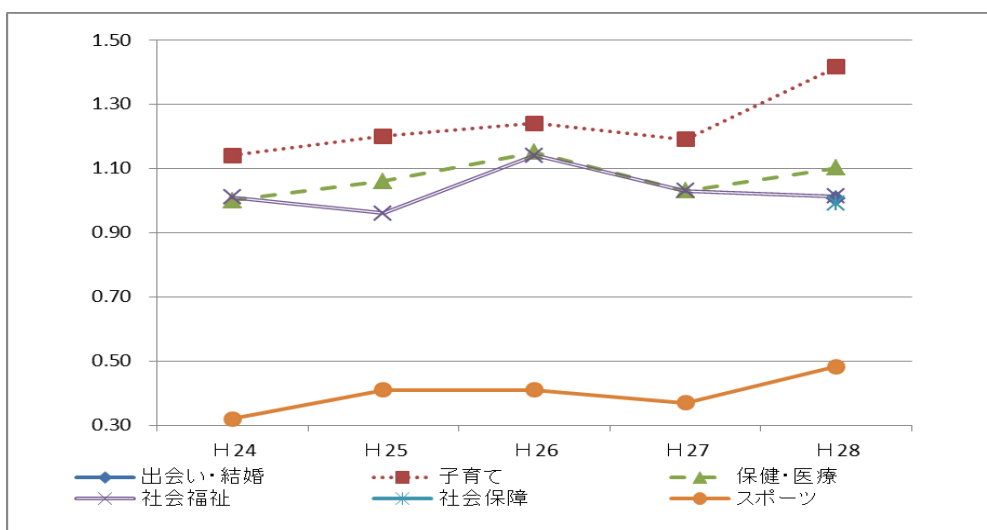
満足度	H24	H25	H26	H27	H28	
出会い・結婚	—	—	—	—	2.83	新規
子育て	3.18	3.25	3.11	3.21	3.01	
保健・医療	3.34	3.29	3.15	3.32	3.22	
社会福祉	3.15	3.21	3.02	3.10	3.12	
社会保障	—	—	—	—	3.06	新規
スポーツ	3.20	3.20	3.13	3.23	3.03	



重要度	H24	H25	H26	H27	H28	
出会い・結婚	—	—	—	—	3.83	新規
子育て	4.32	4.45	4.35	4.40	4.43	
保健・医療	4.34	4.35	4.30	4.35	4.32	
社会福祉	4.15	4.18	4.16	4.13	4.13	
社会保障	—	—	—	—	4.05	新規
スポーツ	3.52	3.61	3.54	3.60	3.51	



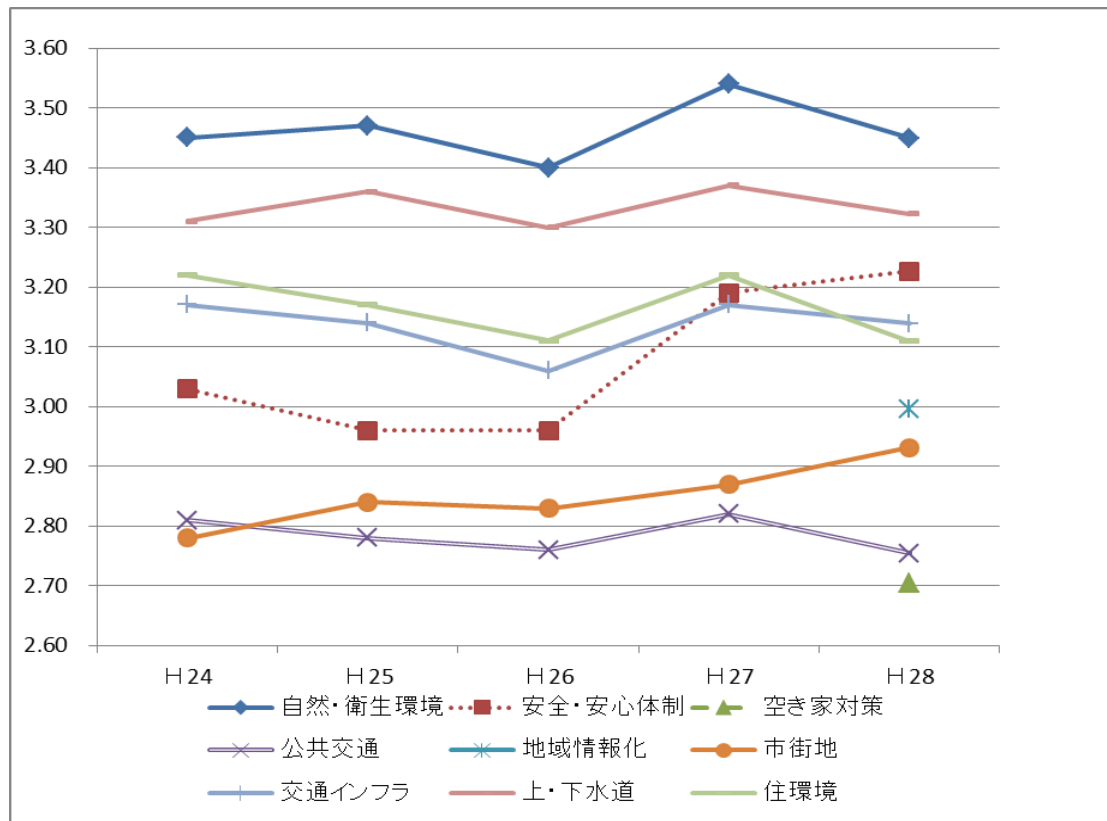
要望度	H24	H25	H26	H27	H28	
出会い・結婚	—	—	—	—	1.01	新規
子育て	1.14	1.20	1.24	1.19	1.42	
保健・医療	1.00	1.06	1.15	1.03	1.10	
社会福祉	1.01	0.96	1.14	1.03	1.01	
社会保障	—	—	—	—	0.99	新規
スポーツ	0.32	0.41	0.41	0.37	0.48	



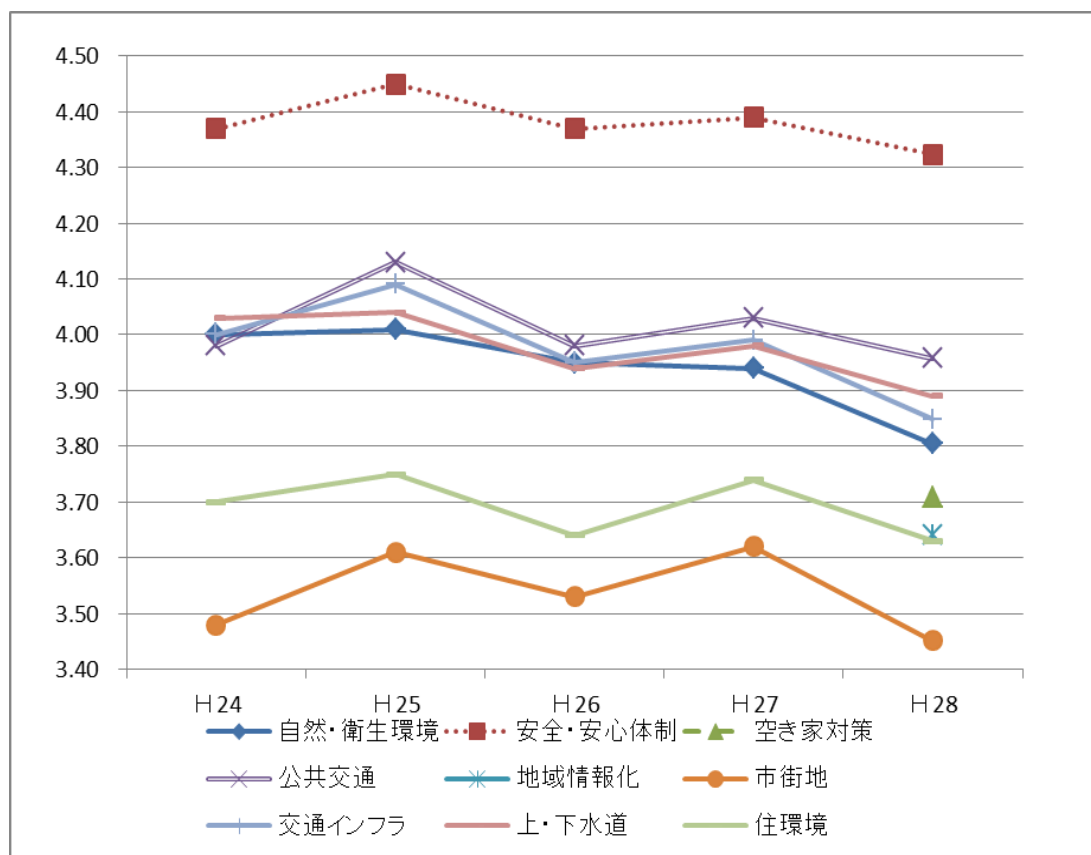
Ⅲ 住みよいまちを築きます！～安全・安心、都市整備など～

重要度と要望度において、昨年度と比べて減少傾向が見られる。

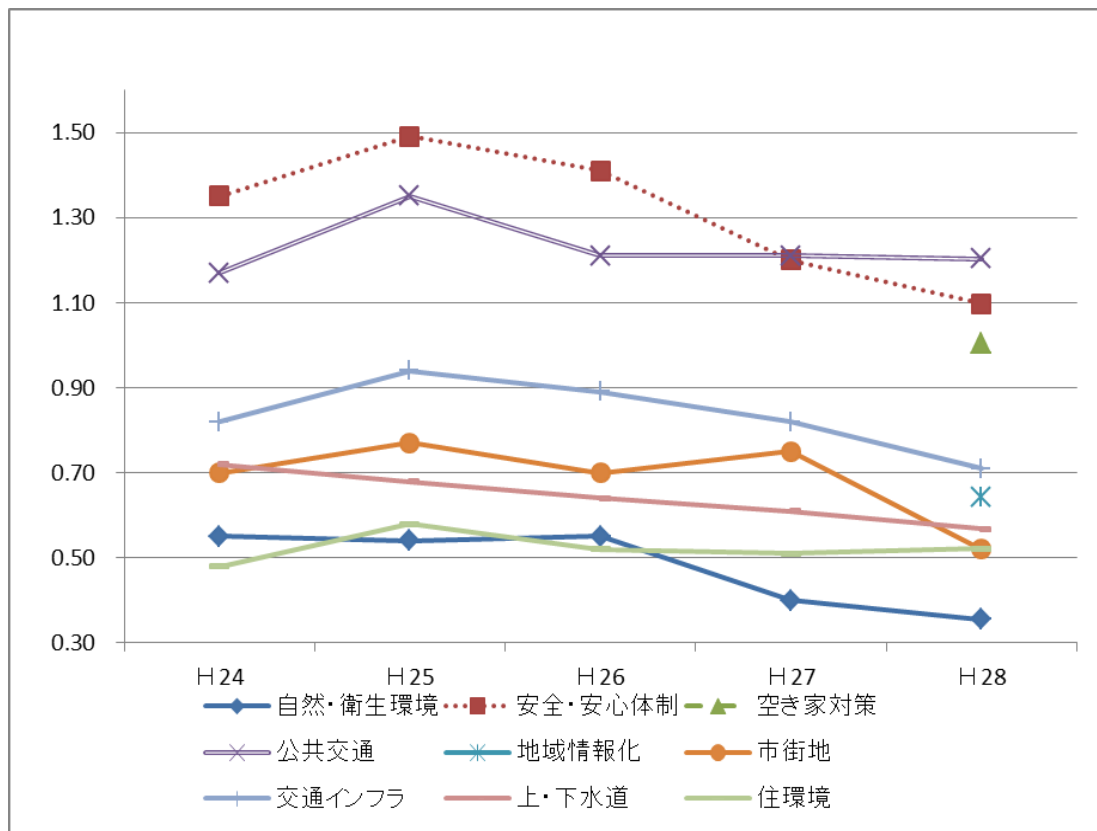
満足度	H24	H25	H26	H27	H28	
自然・衛生環境	3.45	3.47	3.40	3.54	3.45	
安全・安心体制	3.03	2.96	2.96	3.19	3.23	
空き家対策	—	—	—	—	2.70	新規
公共交通	2.81	2.78	2.76	2.82	2.75	
地域情報化	—	—	—	—	3.00	新規
市街地	2.78	2.84	2.83	2.87	2.93	
交通インフラ	3.17	3.14	3.06	3.17	3.14	
上・下水道	3.31	3.36	3.30	3.37	3.32	
住環境	3.22	3.17	3.11	3.22	3.11	



重要度	H24	H25	H26	H27	H28	
自然・衛生環境	4.00	4.01	3.95	3.94	3.80	
安全・安心体制	4.37	4.45	4.37	4.39	4.32	
空き家対策	—	—	—	—	3.71	新規
公共交通	3.98	4.13	3.98	4.03	3.96	
地域情報化	—	—	—	—	3.64	新規
市街地	3.48	3.61	3.53	3.62	3.45	
交通インフラ	4.00	4.09	3.95	3.99	3.85	
上・下水道	4.03	4.04	3.94	3.98	3.89	
住環境	3.70	3.75	3.64	3.74	3.63	



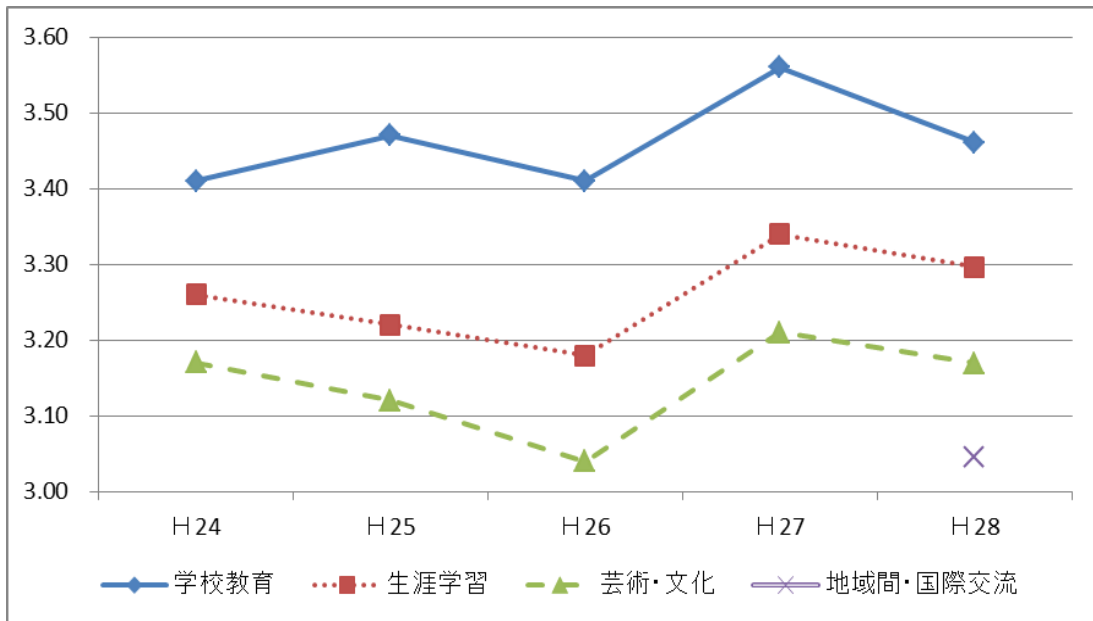
要望度	H24	H25	H26	H27	H28	
自然・衛生環境	0.55	0.54	0.55	0.40	0.36	
安全・安心体制	1.35	1.49	1.41	1.20	1.10	
空き家対策	—	—	—	—	1.00	新規
公共交通	1.17	1.35	1.21	1.21	1.20	
地域情報化	—	—	—	—	0.64	新規
市街地	0.70	0.77	0.70	0.75	0.52	
交通インフラ	0.82	0.94	0.89	0.82	0.71	
上・下水道	0.72	0.68	0.64	0.61	0.57	
住環境	0.48	0.58	0.52	0.51	0.52	



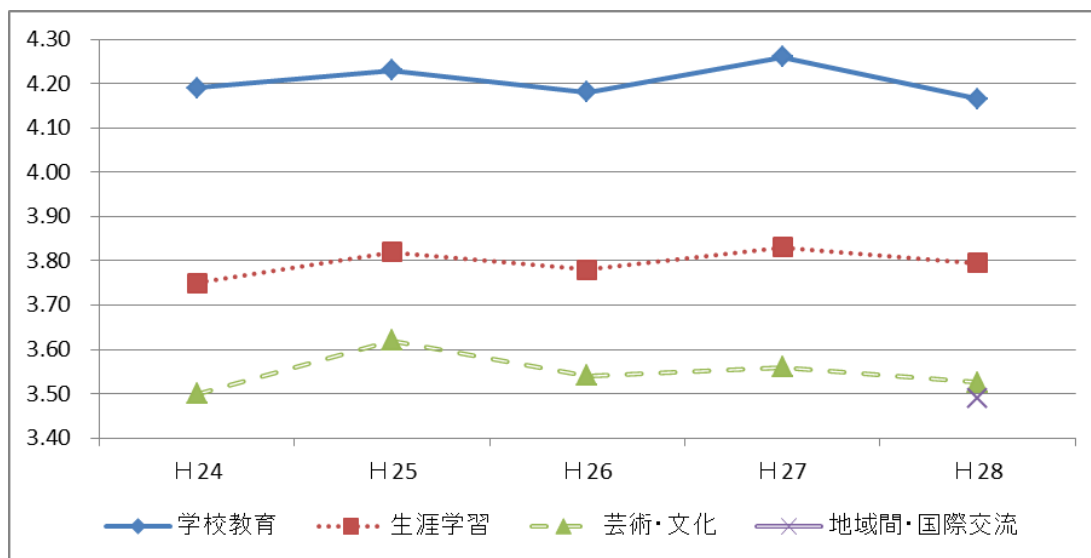
IV 豊かな心と創造力を育みます！～教育、生涯学習、芸術・文化など～

満足度、重要度ともに、昨年度と比べて減少傾向が見られる。

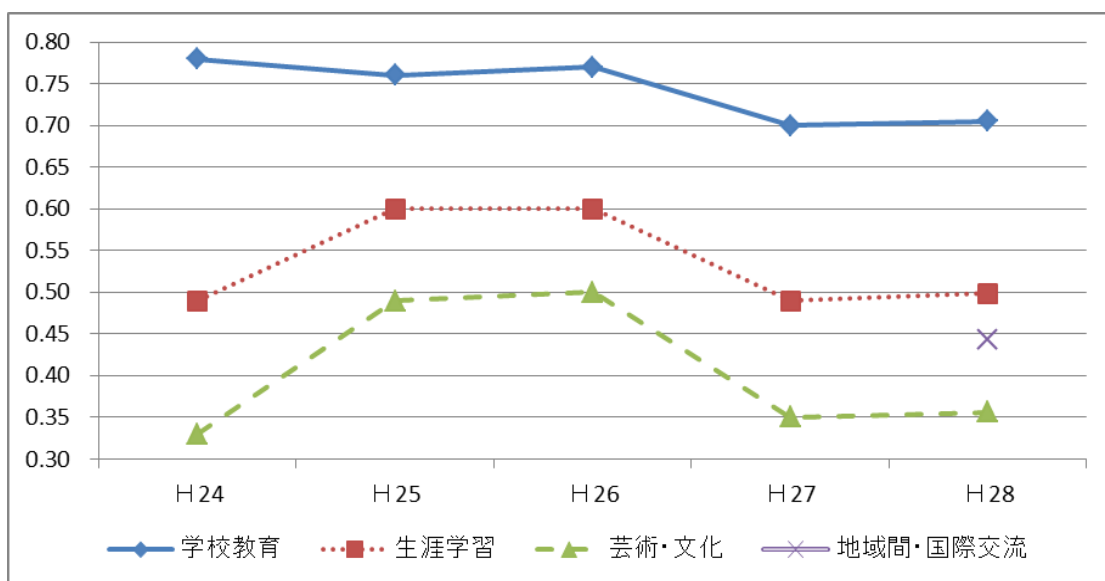
満足度	H24	H25	H26	H27	H28	
学校教育	3.41	3.47	3.41	3.56	3.46	
生涯学習	3.26	3.22	3.18	3.34	3.30	
芸術・文化	3.17	3.12	3.04	3.21	3.17	
地域間・国際交流	—	—	—	—	3.05	新規



重要度	H24	H25	H26	H27	H28	
学校教育	4.19	4.23	4.18	4.26	4.17	
生涯学習	3.75	3.82	3.78	3.83	3.80	
芸術・文化	3.50	3.62	3.54	3.56	3.53	
地域間・国際交流	—	—	—	—	3.49	新規



要望度	H24	H25	H26	H27	H28	
学校教育	0.78	0.76	0.77	0.70	0.71	
生涯学習	0.49	0.60	0.60	0.49	0.50	
芸術・文化	0.33	0.49	0.50	0.35	0.36	
地域間・国際交流	—	—	—	—	0.44	新規

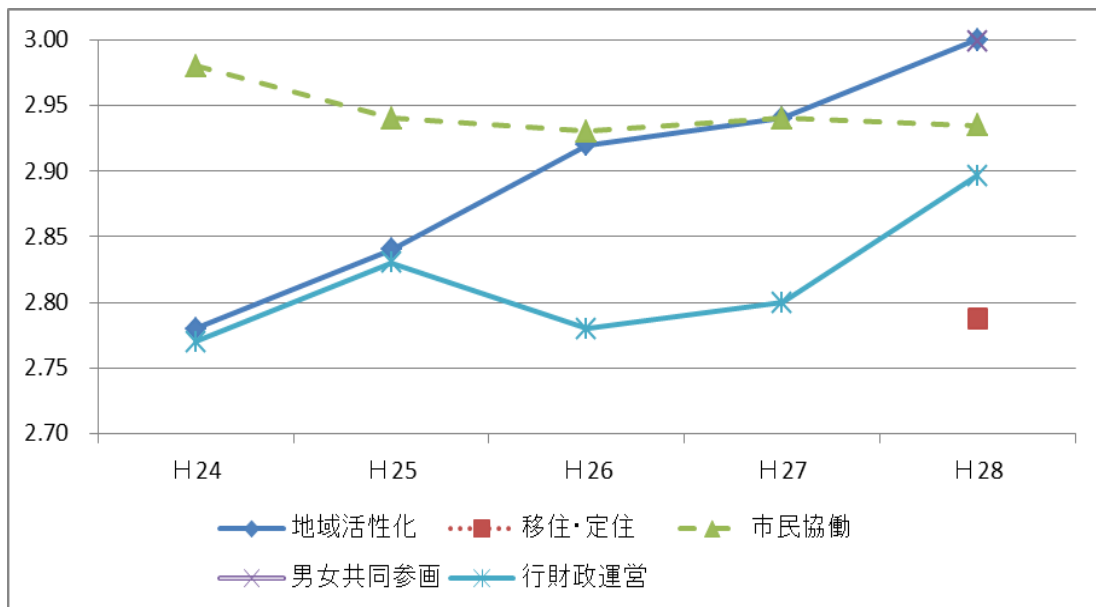


V 時代に合った地域を創ります！

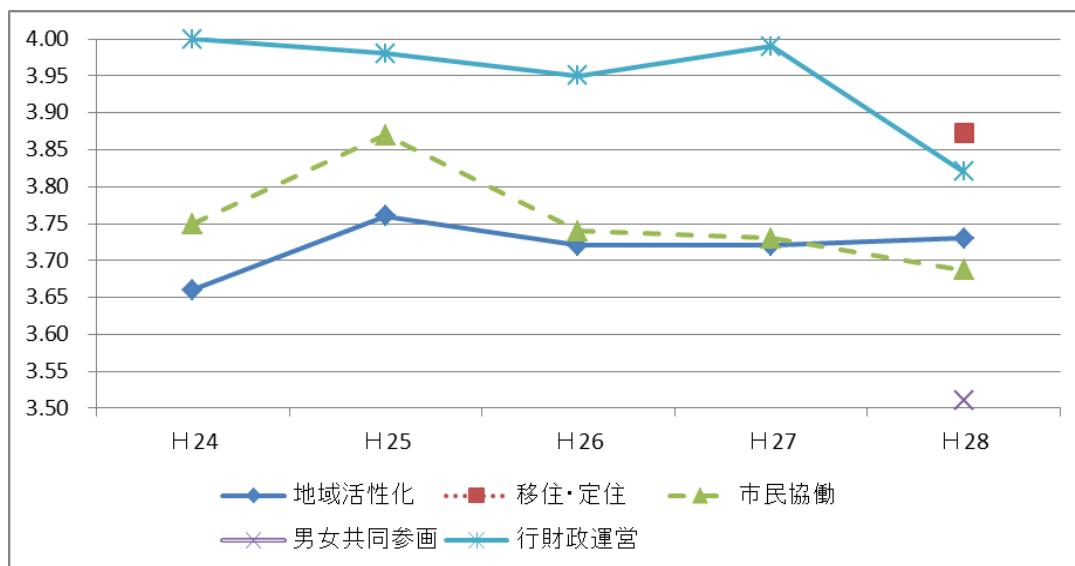
～地域社会の維持・活性化、市民との協働、行財政運営など～

全項目に対する満足度が上昇し、要望度に低下傾向が見られる。

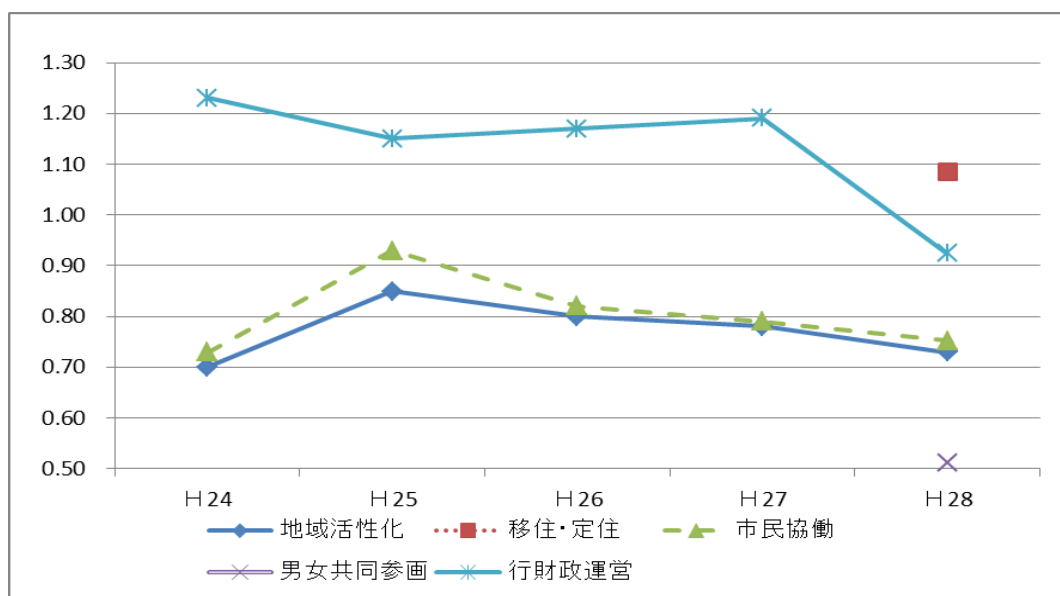
満足度	H24	H25	H26	H27	H28	
地域活性化	2.78	2.84	2.92	2.94	3.00	
移住・定住	—	—	—	—	2.79	新規
市民協働	2.98	2.94	2.93	2.94	2.93	
男女共同参画	—	—	—	—	3.00	新規
行財政運営	2.77	2.83	2.78	2.80	2.90	



重要度	H24	H25	H26	H27	H28	
地域活性化	3.66	3.76	3.72	3.72	3.73	
移住・定住	—	—	—	—	3.87	新規
市民協働	3.75	3.87	3.74	3.73	3.69	
男女共同参画	—	—	—	—	3.51	新規
行財政運営	4.00	3.98	3.95	3.99	3.82	



要望度	H24	H25	H26	H27	H28	
地域活性化	0.70	0.85	0.80	0.78	0.73	
移住・定住	—	—	—	—	1.08	新規
市民協働	0.73	0.93	0.82	0.79	0.75	
男女共同参画	—	—	—	—	0.51	新規
行財政運営	1.23	1.15	1.17	1.19	0.92	



2.5 自由記述の類型化（抜粋）

市民評価に寄せられた自由意見を分野ごとにまとめた。

産業分野

(1) 農林水産業について

- 給食に、地場野菜をもっと活用してほしい。国のセシウム下限値が高くて信頼できない。（大曲 40代女性）
- バイオによる農水産物の生産、販売。（大曲 50代男性）
- 農家の所得が潤えば、地域はもっと活性化して来ると思うが、国の政策や考えが農家をないがしろにしている。（神岡 40代男性）
- 農業をしている家としては後継者問題について考えさせられる。今の50～70代が後期高齢者になった時の状態を考えると、負担が大きいのではないかと不安だ。（神岡 70代男性、中仙 30代女性）
- 農地の区画整理が進むことで作業効率が向上し、生産性が多くなることはよいと思うが、その地域でしか食べられないものや、その地域でしか作れないものなどに対して、もっと市が支援・宣伝していくことで、ブランド的な特産物が多くなり、それと共に大仙市の知名度も広く知ってもらえるようになれば、地域の活性化につながるのではないか。（中仙 40代女性）
- 生產品の独自販路拡大。（中仙 50代男性）
- 市が先導して山の幸を発信できるような仕組みはないだろうか。（南外 40代男性）
- 南外地区で薬草栽培をした方がよいと思う。富山県内では直売所でも薬草を売っているそうなので、勉強しに行ってはどうか。（南外 70代女性）

(2) 商工業について

- 中小企業は毎年ベースアップすることもなく大変だ。花火産業だけでなく、とにかくもっと産業を活性化させ、最低賃金を上げ、市民の数を増やす根本の対策が一番必要だと思う。（大曲 30代女性）
- 県外から秋田県や大仙市にお金が入ってくる（食える産業）を育てること。国外との取引はリスク。（中仙 50代男性）
- 加工所やレストランなどを行うとき、行政がもっと積極的に動いてほしい。（中仙 50代女性）
- 行政支援による地元企業の促進。（協和 50代男性）
- 大手企業（製造等）に特化した企業誘致。商業（売買）ばかりでは大きなお金は動かない。大手企業が入れば他から（県外）入るお金が地元市民の給料となり、さらには消費拡大につながると思う。（仙北 30代女性）
- 消費型より産業（生産）型の発展になればいい。（太田 60代男性）

(3) 花火産業構想について

- 大曲の花火は日本一の花火大会だと思う。その知名度を今以上に上げれば、来場者数が増え、リピーターになったり、魅力的に感じた人たちが大仙市に移住しに来たりなど、経済的波及効果が少なからずあると思う。そのためにも市民参加型のイベントや、ギネス記録挑戦などといった面白いことを行えばいいと思う。現代においてマスメディアやロコミの力は思わぬ反響を生むので、それを利用して日本や世界に名を広めていけば、街全体が活気付くのではないか。自分は大曲出身だと誇りたい。（大曲 20代男性）
- ここ何年かですごく感じていることだが、花火の枚数増加と値上がり幅が大きいと思う。それに伴い、自由席が少なくなっている。昔から大曲の祭りとして市民も楽しみにしているものなので、大曲市民にとって得なことがないとダメではないか。予算確保は市の仕事なので、十分に確保してもらい、市民に何か還元するようなことを考えてほしい。（大曲 30代男性）

- 唯一の花火大会をもっとしっかり行ってほしい。金もうけに走りすぎで、このままではダメになる。せっかく大曲に来てくれた人に、がっかりしてほしくない。（大曲 30代女性）
- 大学（専門学校）の誘致。花火やその原料に関する専門的な分野の設置。花火の規模に対して、大仙市内の宿泊地・観光地が少ない。通過的な観光地となっている。花火で来ても、他地域に泊まらなければいけないのはどうかと思う。（大曲 40代女性）
- 大きな花火大会だけ告知するのではなく、広報などを利用して、花火が上がる日程を記した花火カレンダーのようなものを作ってほしい。花火を推しているのは伝わるが、空回りしている感じが否めない。（大曲 50代男性）
- 毎年楽しみにしている大曲の花火だが、ここ数年観光客向けになり、近所に住んでいる住民でも、以前のように花火を見られなくなっているのが残念。自由席も隅に追いやられ、ほぼ有料席になってしまい、その有料席さえ手に入らない状況だ。（大曲 50代女性）
- 花火産業だけでなく、別の産業や観光を。（大曲 60代男性）
- 花火産業はあまり重要ではないと思う。1年に1度ならまだいいが、毎月上げているし、一瞬で終わる花火に予算を使うより、もっと別に使用すべきだと思う。（中仙 50代男性）
- 花火の町大曲と言われるが、花火産業とはごく一部の人たちで盛り上がっているように思える。8月の花火大会も、規制がありすぎて年々一般市民が向いていくのを狭められているようだ。昔は地元住民もゆっくりと鑑賞できたはず。（南外 50代女性）
- 花火産業にかかわる人（実際に仕事をしている）はどのくらいいるのか。（仙北 60代男性）
- 大曲の花火についてだが、トイレを汚される、畑を荒らされる、栈敷席で雨の時に傘をさす、土足で横断する等、マナーが悪い人が多い。（太田 20代女性）

(4) 観光について

- 私は10年ほど前に大仙市に移住してきたが、花火や納豆汁など分かりやすいものでアピールしているが、どこか違う気がした。大仙市を違う形でアピールする方法が、他にあるのではないか。新しい町づくりをどんどん発信して行ってほしい。これからの大仙市の発展、住みよい町づくりに期待している。(神岡 30代男性)
- 全国的にアピールするための宣伝力が薄い。ゆるキャラ開発、土産物などをもっと展開すべき。(協和 50代男性)

(5) 雇用・就労について

- 今は学生だが、帰ってきても仕事が少なく賃金が低いため、生活が苦しくなると思う。工業団地などへの企業誘致と、地元雇用に力を入れてほしい。(大曲 10代男性)
- 大仙市に住みたい人がたくさんいると思うが、働く場所が少なく、県外へ流出しているのではないか。行政で企業の誘致などに力を入れてもらい、就業環境を改善して欲しい。収入がなければ大仙市に住めない。(大曲 40代女性)
- 大仙市の人口を増やすには、良さをもっとアピールすることと、雇用の確保が大切であると思う。良さのアピールのためには、難しいだろうが雪の苦労を減らすことが必要であり、「秋田はいいところだけど雪が…」と言わず、「雪が降っても大丈夫。対策が万全だから。」と人々が言えるようになればいいと思う。そして雇用があれば、県外の大学に行った子供も、いずれ戻ってくる。都会に住みたい若者ばかりではない。災害対策が万全で、安心・安全な大仙市をアピールできるようになることを願っている。(大曲 40代女性)
- 中途採用者への支援。(西仙北 60代女性)
- 若い人たちの雇用体制を今より良いものにしてもらいたい。Aターンといっても、仕事がなければ戻ってこようとしても戻ってこられない。私自身、一旦県外に出て戻ってきて就職したが、若い人たちが働く環境としては厳しい

ものがあると感じている。戻ってきたいという人はたくさんいると思う。低い賃金で、移動手段は車のため維持費はそれなりにかかるし、そんな中で結婚なんて考えられない。（協和 20代女性）

- 少子化による市の衰退が心配だ。働く場がなければ、人が流出するのは明らかなので、魅力ある企業の誘致や、学校のクラブ活動の支援で、市外からの就学者を呼び込むなどの企画をお願いしたい。（協和 50代男性）
- 去年の地域商品券を売る方の対応が悪かったように、市民の気持ちや今の時代の予測など、市政と市役所でもっと考えて行動して欲しい。市民の税金をもっと良い方向に使ってほしい。定年後はシルバーやボランティアなどに参加人数を増やして、若い人を職場に雇用したり、農業に若い担い手を育成したりして欲しい。（仙北 20代女性）
- 土地・上下水道・交通の便を整えて、大手企業（製造等）を誘致して欲しい。それによって雇用は生まれるし、お金を得ると消費も増える。住む所と働く所が充実すれば、ここに定住・移住する人も増える。若い人たちがここで働いて生活できれば、子どもも生まれる。「働けるのに働かない・働けるのに働けない」人が多い。老若男女、人はたくさんいるのだから、みんな働けばいい。動けば健康にもなる。無駄に病院へ行く時間も無くなる。本当に必要な人だけ病院に行けば、無駄な医療費もカットできるし、医師不足にも対応できる。まずは雇用と環境を整えてほしい。（仙北 30代女性）
- 子どもにお金をかけて教育し、東京などの大学へ行き、そこで生活し、地元には戻ってこない。地元に戻りたくても就労できるところがない。もっと地場産業があれば若者も地元にとどまることができるし、地域も活性化していくと思う。（太田 50代女性）

(1) 出会い・結婚について

- もっと若者たちが楽しく出会えるイベント等を増やすべき。
(大曲 20代男性)
- 仲介役を育成し、イベント以外での出会いを進める。
(神岡 40代女性、太田 60代男性)
- 少子化対策として、結婚したら祝金を10万円、子どもが生まれたら1人につき20万円の祝金を。(西仙北 60代男性)
- 少子化で地域も元気がない。独身の人たちが結構いる。出会いの場など、たくさんあったらいいと思う。(協和 50代女性)
- 恥ずかしいという気持ちがあって、婚活イベントになかなか参加できない人が結構いる。そのため婚活・出会いと前面に押し出さず、ビアガーデンなど楽しいイベントを開催した方が、参加人数も増えると思う。
(仙北 30代女性)
- 結婚したいので、夜だけではなく、昼でもそういった出会いのイベントを企画して欲しい。(太田 20代女性)

(2) 子育てについて

- 保育園を選ぶ時期に「すくすくだけっこ園」を見学しに行った。当時私は無職だったので、親の就労状況は問わない認定こども園が良かったからだ。しかし見学した時に長男は2才7か月で、他の子供との交流がほとんどなかったのが興奮して暴れてしまって、園長先生から「うちでこの子を預かるのはちょっと・・・」と言われてしまった。自閉傾向のある子ということ伝えていたのにも関わらずだ。現在通っている保育園の先生も、障害に対して少し勉強不足だと感じる時もあるので、先生の方々に障害、またはその傾向を持っている子どもへの接し方などの研修を徹底してほしい。
(大曲 20代女性)

- 仕事をしたいから保育所に子供を預けたいのに、仕事がない母親はなかなか預けられない現状。職場は子供ができたなら辞めなくてはいけない空気のため、受入先をもっと増やしてほしい。（大曲 20代女性）
- 保育士の確保と質の向上、保育士の待遇改善（大曲 30代男性）
- 世帯収入に対して子どもの保育料が高すぎる。例えば新宿区より高い保育料で、どうやって移住・定住を進めるのか。首都圏より低い収入で高い保育料ではだれも戻ってきたいとは思わないだろう。隣の仙北市は第2子以降の保育料が無料になったので、見習ってほしい。このままでは将来の大仙市を支える子育て世代が、仙北市に移っていくのではないか。市政には子育て・人口減対策に、もっと積極的に対応して欲しい。花火産業構想よりも先に優先すべきことがたくさんあると思う。（大曲 30代男性）
- 保育園児が2人いるが、現状では日曜・祝日以外の日中の仕事しかできない状態だ。大曲駅前こども園で夜間保育が始まったが、土曜・日曜・祝日の日中の保育をしてくれる機関がたくさんあれば、女性も仕事を選ばずに働きやすくなると思う。（大曲 30代男性）
- 保育料はとても良心的な金額でありがたいが、保育園からお尻拭きガーゼ代や保護者会費などの請求、尿検査容器代など月に色々な請求が来るのが困る。決して大きい額ではないが、意外と辛い。尿検査容器代などは家庭で頼んでやってもらっているものではないので、園や市で負担できないものか。お尻拭きガーゼも1回で16円のを2枚使われ、排便回数が多いと月に千円近く支払わなければならない、市販のお尻ナップの方が安上がり。他の園ではナップOKなので、他と統一して欲しい。（大曲 30代女性）
- 保育園の予約。育休を1年取りたいが、保育園は4月から入園させないとなかなか入れないので、とても困る。（大曲 30代女性）
- 子供の急病（発熱など）により、園や学校からの勤務中の保護者への呼び出し時に代行できる体制。結婚する二人に、低家賃の（市営）住宅の提供。
（大曲 60代男性）
- 保育料を一定にして、もっと親が子育てしやすくして欲しい。
（神岡 30代男性）

- より良い保育を子どもたちに提供し、自然豊かな環境ですくすくと育ててあげるために、保育士の給料を上げることや、臨時の雇用形態を見直してほしい。農業の面でも、大仙市には素晴らしい自然が多くあると思うので、地域交流を交えた上で、その素晴らしさを子供たちに伝える活動や機会を増やしてほしい。（西仙北 10代女性）
- 6才と3才の娘がいるが、こども園にお世話になっている。上の娘の時は入園式があったが、下の娘が保育園に入るときは何もなく、入園した時の写真もない。下の娘には悪いことしたような気持ちだ。このようなことが無いように、工夫してほしい。（西仙北 30代女性）
- 安定した子育てが行える給与待遇の拡充。（太田 20代男性）

健康福祉分野

(1) 保健・医療について

- 子宮頸がんワクチンなど、アメリカで既に死亡例や障害が発生していたにも関わらず、推進したり、補助をしたりしないでほしい。市でもきちんと調査をして。（大曲 40代女性）
- 1ヶ月10万円前後の年金で生活しているが、辛いとも思わず過ごしている。しかし医療費に充てる余裕もなく、我慢していることも度々ある。健康づくりの施設に行ってみたいと思うが、お金の負担がある。
（大曲 60代女性）
- 高度な医療センター（がんセンターなど）や、大学病院のように高度な（最先端の）検診や治療ができる医療施設の増設。リハビリが充実化されれば、車イスで大曲の花火にも行けると思う。（大曲 40代女性）
- 「大曲厚生医療センター」を受入体制と診療体制には納得できない。医師、看護師ともに無責任な態度、誤診とも思われるような判断ミス。何のために多くの予算をかけ、あれだけの建物を作ったのか。内容が以前より良くなると思いきや、以前の方がまだましだ。何らかの方法で投書してみたいと考えている。市の責任とは思っていないが、センターの内容は地域に根差したものでないと意味がないと思う。（大曲 60代女性）

- 団塊の世代が健康のためにウォーキングをしているのをよく見かける。このような方々に地域見守り隊や、交通安全等に協力してもらおうなど、人材の活用に力を入れてほしい。(中仙 30代女性)
- 残業時間の短縮と、健康づくりに使用できる給与増額。(太田 20代男性)
- 禁煙率の向上(太田 40代男性)
- カウンセリングを気軽にできるようにする。(地域・年代・性別不明)

(2) 社会福祉について

- 福祉にお金をかけすぎではないか。(大曲 20代男性)
- 福祉行政が機能していないのが現状だと思う。(大曲 60代男性)
- 元気な高齢者のボランティアの利活用の推進。(大曲 60代男性)
- 高齢者介護施設の事業化。(中仙 70代男性)
- 高齢者のためにも、移動販売を今よりも身近なものにすると、助かる人が多く出てくると思う。移動するのが大変な人のために、訪問診察があればよい。(太田 10代男性)

(3) 社会保障について

- 1日働いているのに、生活保護の方が月額が高い。生活保護の金額が高い気がする。(大曲 20代女性)
- 私は最低賃金で1日8時間日給で働いており、そこから税金や社会保険などが引かれている。そういった中で目に付くのは母子家庭や生活保護で暮らしている人たちだ。税金免除や様々な手当てがあり、良い生活をしている人がたくさんいることだ。中には大変な人もいると思うが、見直してほしい。(大曲 40代女性)
- 母子家庭手当をもらうためにアパートを借りているが、普段は実家で暮らしている人はどうかと思う。生活保護も本当に体が悪くて働けないのなら仕方

ないが、支給金額が多すぎるのではないか。見直しが必要だと思う。

(大曲 50代女性)

- 少ない年金生活では長生きしても、人生に不安を感じる。
(大曲 60代男性)
- 中学生までの医療費補助は本当にありがたい。今後もぜひ継続して欲しい。
(西仙北 30代女性)
- 外国人に生保の支給及び納税の免除は法に反する。(中仙 50代男性)
- 高齢者で生活に余裕がある人がたくさんいる。公平にサービスしてほしい。
(中仙 50代女性)
- 生活保護制度の内容をもっとよく調べて支給してほしい。
(中仙 70代男性)
- 生活保護を受けている人の通帳預金が、百万単位あるのはどうかと感じる。ある程度の金額まで打ち切るといったものはないのか。働いていてもむなしく感じる。(協和 50代女性)
- 医療費控除を高校生まで対象にしてほしい。児童手当を両親の所得で受けることができるようになってほしい。(南外 40代女性)

都市基盤分野

(1) 空き家対策について

- もう少し若者に魅力のある町にしてほしい。空き家などをリノベーションして、若者の活動の場などを提供するのでもいいのではないか。
(大曲 30代男性)
- 旧町村庁舎の整理、有効活用。(中仙 70代男性)
- 廃校で使用されていない校舎の利活用。(協和 60代女性)

(2) 公共交通について

- 高齢化により、交通弱者が買い物に行けずにいる。自転車に乗っても近くに商店が無いため困る。乗り合いバスでは限界がある。よねやさんのように移動スーパーをやっている所などに働きかけ（助成など）、希望者の多い所に行くサービスがほしい。コープさんは配達料がかかるし、コンビニにおいてはシステムが面倒で利用しにくいそうだ。（中仙 30代女性）

(3) 地域情報化について

- ネット社会と言われているが、情報の発信力がナンセンスだ。昨今 SNS などが流行しているし、もっと深く考えて、面白いアイデアを期待している。地域発展を望む若者はたくさんいるので、そういった人々をオファーして、秋田を面白くして欲しい。（大曲 20代男性）
- 結婚して他県からこちらに住んでいるが、結婚・妊娠・出産の制度がどうなっているのか、情報が欲しい。人口が減っている中で、進んで配信してほしい。（大曲 20代女性）
- 防災無線が聞こえにくい。市のHPに無線の内容を掲載したり、メール配信を行ってもらったりすると、スマホからでも確認できるので便利だと思う。（大曲 30代女性）
- 発泡スチロールの廃棄を電池や電球のように、庁舎で処分するためのスペースを設置することは出来ないのか。広報で収集日を確認しているが、その日まで保管しておくのは大変だ。ゴミ収集日に出してもよいとのことだが、かさばるし、不要な衣類等も同様だ。市の広報車での呼びかけが聞こえない。広報車の通る道路沿いの住宅はよいが、裏通りの住宅には内容が聞き取りづらい。広報で市の取り組みや情報を入手している。今後も役立つ情報の企画、発信を期待している。（大曲 60代女性）
- 市民と行政の相互での情報交換が必要。（中仙 60代男性）

- ホームページを充実させるなどして、市政ではこういう活動や支援をしていると、もっとアピールしてほしい。各地域の支所に行けば、市政がよく分かるなどの工夫も大切ではないか。（協和 40代男性）

(4) 市街地について

- 再開発した駅前の良い場所に、商工会議所のような閉鎖的なビルが出来てもったいない。会議する場所や職場は郊外でもいい。広い緑地にした方がまし。ラーメンミュージアムでも作ってほしい。（大曲 40代男性）
- あまりに駅前が閑散としてしまって、せっかく交通の便が良くても、どこに行くのも不便になってしまっている気がする。徐々に色々できてはいるが、商業施設や観光など、駅前が賑わうようなものがまだまだないのが残念なところである。これから高齢化していくことを考えると、コンパクトシティ化していった方がいいのではないか。（大曲 40代女性）
- 市役所を中心とした旧大曲地域の空洞化が目立つ。原因としては道路に対して間口が狭く、奥が深い敷地と裏道の狭さがあると思う。この地域の再開発または区画整理が今後の防災・防犯、コンパクトな市街地等の観点から重要になると考える。（大曲 50代男性、60代男性）
- 駅東方面に住んでいるが、駅通りに行くバスがあればとよく思う。コンビニはあるが、遠くに行かないと私たちが着る衣料品店がない。大型店は必要ないが、私たちが着られるものがある店が欲しい。（大曲 60代女性）
- 車通勤でも通勤しやすくしてほしい。市営住宅やマンションの1階、または近所にスーパーやコンビニが欲しい。持家や車を持たずに生活できれば、都市に比べて低い賃金でも生活にゆとりができると思う。
（神岡 20代男性）
- 大曲地域のみが潤うだけの町づくりや、花火のイベントが多いような気がする。他の地域でもイベントがあるが、集客が見込めるくらいのゲストに予算を充てられないものか。せっかく作ったのだから、ヒカリオをもっと有効に使用すればいいと思う。（中仙 40代女性）

- 旧大曲市内だけに工事が集中している様に見える。一度に行うということは難しいことであるかもしれないが、今後の計画をどうするかを市民に知らせるのも一考ではないか。（中仙 70代男性）
- 大曲地域だけ開発されており、他は置いていかれているように思える。
（中仙 70代男性）
- 大仙市の中心地域である大曲の声の多さを、そのまま反映させることによって一極集中を進めるのではなく、むしろそれを抑えるような働きを市政に期待したい。観光資源が、大曲の花火の一点張りというのも、周辺地域軽視のようで寂しく思える。かつての町村の数だけあった特色が、うまく大仙市の魅力として昇華されるような取り組みがあっても良いと思う。
（協和 20代男性）
- 大仙市は様々な整備を行ってきたが、いつも中心市街だけで、それ以外の地域はあまり整備がされていないように思える。山岳地域の方にも観光客が来られるような施設があればよいのではないか。大仙市は何かにつけて花火に頼りすぎのような気がするので、それ以外のもので観光客を呼ぶようにしたらどうか。（南外 40代男性）
- 大曲駅東口の空スペースを駐車場に開放。（仙北 60代男性）
- 厚生医療センター周辺の無料駐車場の設置・開放。駅前再開発によって道路網が困惑したので、大曲市街地駅前半径1km位の道路地図の作成と配布。
（太田 60代男性）

(5) 交通インフラについて

- 大曲～山形～東京へと黙って居眠りしていても、安心して乗れる奥羽本線にしてほしい。花火大会も大々的になるので、たくさんのお客さんが来てくれるように、線路にも力を入れてほしいと思う。（大曲 20代男性）
- 交通手段の確保。循環バス、市民バス、コミュニティバスの新たなルート展開。地域の利用料金やサービス内容を見直し、格差をなくしてほしい。
（大曲 40代女性）

- 市道から自宅までの間が小道のため、緊急時に車両が入ってこられない。大仙市民には私と同じ思いをしている人がたくさんいると思う。高齢の母親がいるので、元気なうちに対応してほしい。（大曲 50代男性）
- 免許を返納しても、生活や買い物等不安。（大曲 60代女性）
- IC付近に、工業団地や流通団地を設置してみてはどうか。
（西仙北 20代男性）
- 新規ではなく、既設のインフラの老朽化の改善。（中仙 50代男性）
- 幹線交通はこれ以上必要なし。予算をもっと減らすべき。
（協和 40代男性）
- 買い物バスを各地域で走らせることが出来ないか検討してほしい。
（協和 70代男性）
- 南外市道1号線の整備が進んでおらずでこぼこであり、ダンプとすれすれ、車のサスペンションはオイル漏れするなど、個人の費用はかかるばかりだ。
（南外 50代男性）
- 市道や林道アスファルトのクラックが、非常に多くなっているが、全面舗装が財源的に無理ならば、路面が崩落する前にクラックにアスファルトタールを流しこんで、補修してほしい。そうすれば雨水が浸透したり、草が生えたりしない。心掛けてほしい。（南外 70代男性）
- 市街地以外の市道の整備がなされていない。各支所の予算を増やして、整備してもらいたい。（仙北 50代男性）

(6) 上・下水道について

- 上水道整備は良いが、他国では外国企業の参入で倍以上の値上がりがあったという事例も発生しているので、外国企業への委嘱は絶対にやめてほしい。各地で事故が発生しているので、学校のフッ素洗口はやめてほしい。
（大曲 40代女性）
- 排水路の整備・維持・掃除（個人の排水路以外、公の排水路、国道や市道の脇）（大曲 70代男性）
- 下水を利用するのであれば、もっと値下げを。（神岡 30代男性）
- 私のところには下水道が無い。（中仙 70代男性）

(7) 住環境について

- 子供たちが遊ぶ場所（公園、広場）の増加や整備。
（大曲 20代男性、30代女性、神岡 30代男性、中仙 20代女性）
- 花火ロードより南の地域の空き地整理をしてほしい。
（大曲 60代男性、南外 50代女性）
- 郊外に老若男女が楽しめる素晴らしい大きな公園を造ってほしい。
（大曲 60代女性）
- サギの被害に苦労している。林の間伐も必要だと思う。
（大曲 70代男性）
- 公園遊具が使用禁止のままになっているところが多い。せっかくある遊具なのだから、整備して利用できるようにしてほしい。今のままでは危険なだけで、公園としての意味がない。（中仙 30代女性）
- 協和にスーパーやコンビニ、飲食店、居酒屋などを増やしてほしい。駅に自由に車を止められる駐車場が欲しい。（協和 20代女性）
- 南外にはスーパーが無いので、小さくてもよいので、店舗が欲しい。できれば小型の道の駅など。（南外 70代男性）
- 太田町は電車もなければ、スーパーも1店しかない。バス路線も無くなっていくので、車がなければ生きていけない。大曲地域が中心なのは良いが、他地域のことも考えていくべきだ。このままでは廃れていくだけなので、花火産業よりもこのようなことに目を向けるべきだ。（太田 40代男性）

環境・安全分野

(1) 自然・衛生環境について

- 8000 ベクレル以下で一般ごみという指定廃棄物の新ルールが決定して、とても怖い。市としての対策は取れないものか。（大曲 40代女性）
- ゴミの分別について、もう少し細かく分別した方がよいと思う。分別を見直すことにより、ゴミの量が減少するのではないか。（大曲 60代男性）

- 各河川と周囲の美化。整備への支援。（大曲 60代男性）
- 駅前に緑が少なすぎる。暗いイメージなので、草木などを植えた方が良いと思う。また、人が集えるような公園・広場を駅前に整備できないのか。
（仙北 40代女性）

(2) 安全・安心体制について

- 除雪の体制を整えてほしい。空地の前の道路にまで雪が迫り出して危ない。未然にトラブルや事故を防ぐためにも、綿密なスケジュールを組んで、市民にストレスのない通勤通学をさせてほしい。
（大曲 20代男性、40代女性、50代男性）
- 除雪の人による差がありすぎる。車の運転が大変なくらいデコボコしていて危ない。（大曲 20代女性）
- 家の前の道路が狭く除雪車が入らないので、消融雪の設備をもう少ししっかりやってほしい。雪が多い日の朝は車が通れない。（大曲 30代女性）
- 冬期の除雪について、一生懸命行ってくれているが、ほとんど積雪がないのに早朝除雪車が来ることがある。騒音がひどく眠れないので、本当に必要な時だけにしてほしい。（大曲 50代女性）
- 冬の除雪に困り果てている。自家消雪設備があるが、ブルドーザーが置いていった雪は消すのに一苦労。（大曲 60代男性）
- 個人として、冬季の雪対策が体力的に限界。設備にも資金不足。
（大曲 60代女性）
- 地域の高齢化、人口減少などから、除雪が大変難儀になっている。対策を考えてほしい。（西仙北 60代男性）
- 私の住んでいる場所は水害のことで毎年心配なのが悩みの種だ。別のところへ移り住みたいが、今まで住みなれた所からは中々離れられないのが現状だ。この先水害の心配をせずに、安心して暮らしたい。（西仙北 70代女性）
- 災害時に若干離れた地域と協力する。国家として、タックスヘブンの規制をさせる。（中仙 50代男性）
- 防災への取り組みが先進的で、安心して住めると感じている。
（中仙 60代男性）

- クマが出ない町にしてほしい。(中仙 60代女性)
- 私の地域(下淀川字川原)では近年ゲリラ的な豪雨により淀川が氾濫し、床下浸水や寸前まで水が来るということが増え、避難することも多くなった。また、大事な生活道路である国道341号線が水没し、通行止めになる。そのため、おのずと若者世帯などは出て行き、空き家、一人暮らしが増えた。温暖化のため、この状況がもっと悪くなると思うと、とても不安だ。早急な河川改修をお願いしたい。(協和 50代男性)

教育・スポーツ分野

(1) スポーツについて

- 県レベルの競技を行えるスポーツ施設が少なすぎる。(大曲 30代男性)
- トライアスロンの大会を市で開催して欲しい。(大曲 30代男性)
- 子どものスポーツについてだが、大仙市では男子の選択肢が少なすぎる(バレーボールやバスケットボールなど)。(仙北 30代男性)
- オール芝のサッカー場の建設を望む。息子がサッカーのチームに入っているが、大会を開催する場所が主に大曲河川敷の荒れたコートであり、選手たちがかわいそう。それと西仙北中にサッカー部を作ってほしいと要望している。西仙北FCの子供たちが、中学校進学後の部活に不安を抱いている。前向きに検討して欲しい。(西仙北 40代女性)

(2) 学校教育について

- PTAの在り方を見直す。(大曲 30代女性)
- 「特化」することが大事であると思う。例えば秋田県の学力が全国1位という結果から、子育て・教育に特化すれば、移住・定住・Aターンにつながるのではないかと。(大曲 40代男性)
- 中学校に上がり、部活動での金銭的負担があまりにも大きすぎるような気がする。2人とも運動部で、大会などのたびに万単位の費用がかかるので、移

動手段（バスなど）の支援・負担などはないものか。児童手当一時金（3000円）などではなく、学校用品の一部支給などの方が助かると思う。

（大曲 40代女性）

- 大人へのモラル教育を。大仙市のモラルの低さは日本一。
（大曲 60代男性）
- 学校の統合。（中仙 60代男性）
- 学校教育内容の適正化。（中仙 50代男性）
- 教員の適正な人材の配置。（南外 40代男性）
- 少子高齢化対策による児童数確保、教育水準の維持。（太田 20代男性）

(3) 生涯学習について

- 24時間使用できる図書館や学習室を設けてほしい。（大曲 30代男性）
- 市の図書館が使いづらい。（大曲 40代女性）
- 読書は子供たちの情緒を豊かにし、人間性を育む大切な行動なので、図書館をもっと利用しやすい場所に移動して欲しい。駐車場がきちんとあって、小中学生も利用しやすく、明るく入りやすい建物にしてほしい。
（大曲 60代女性）
- 子供たちがもっと学びやすく、安全に生活できる町づくり。
（神岡 30代男性）
- 現在中仙地域の学童にお世話になっているが、4校で1つの学童しかなく、6年生まで学童に入ってもよいことにはなっているが定員数が少なく、高学年になると辞めざるを得ないし、現在も入りたくても入れない子がいる。中仙地域でもう1つ学童があってもよいのではないか。（中仙 40代女性）

(4) 芸術・文化について

- 市民会館で全く良いコンサートが無いので、もっとたくさんの方が来るようなイベントやコンサートをやってもらいたい。会館がもったいない。
（大曲 30代女性）

- マーチングの活躍は目覚ましく、大会ではかなりの方々が観覧しに来るので、マーチング会場になれる大きな体育館（音楽に適した会場）を誘致し、東北大会も可能なホームを作ってはどうか。（大曲 40代女性）
- 旧家を観光に活かす。池田家のように、大仙市の旧家を文化財保護の目的で保存し、旧家めぐりルートを作る。市内の旧家も所有者が高齢化し、今後維持が難しい状況が予想されるので、立派な家を保存し、学校教育の立場で見学や、昔の暮らしを学ぶ場にしても良いと思う。（神岡 40代女性）
- 先人顕彰（学校教育を含む）の動きが見られないのは残念である。（例えば 榊田清兵衛、池田亀治、池田文太郎、等々）自分の住む地域の歴史はアウトラインでもいいので、知っていることが大切だと思う。
（西仙北 80代男性）
- 芸術・文化活動施設の拡大。（中仙 50代男性）
- 市民会館でコンサートを見た時に、「人を育てる」という意味で、中高生の方にも見せたいと思った。市内の学校に呼びかけて、関心のある生徒にはいくらかの助成金を出してもいいと思うし、そのような機会は大切だと思う。
（仙北 70代女性）
- 払田の柵のPR（地域・年代・性別不明）

交流・行政運営分野

(1) 地域間・国際交流について

- 小さい子供を連れていて少し不便だと感じることもあるが、周りが声をかけてくれて、手を貸してくれることもあるので、とても温かい街だと思う。観光振興や施設も重要だと思うが、多少不便でも一人ひとりが思いやりを持ち助け合えば、もっと良い町になると思う。「人づくり」というのも、重要な課題の一つだと感じる。（大曲 30代女性）

(2) 地域活性化について

- 大仙市のアピールを他県にももっと発信していてもいいのではないか（例えばポスターなどを利用する等）。自然もあって住みやすいが、イベントが「花火」だけであり、それが行われる場所も大体決まっているので、マンネリ化しないように若者たちの発想をヒントにしたらいいのではないか。活性化することで、街が生き生きとしてもっと住みやすくなると思う。
（大曲 40代女性）
- 地域産業でも地域振興でも、具体的な方向性が定まっていない感じがする。民間と協力してでも、全国に売り出していけるものが必要ではないか。
（中仙 30代男性）
- 自助の面から、高齢化であればあるほど、お年寄りには他人に迷惑をかけない、自分のことは自分でやろうとする気力を増やす政策に期待している。公助には限界があるので、共助の部分が大切になってくると思う。町内会・同級会・サークル会など、さまざまな場面でお互いを助け合い、支え合い、自立して生きがいを持てる政策を行ってほしい。（大曲 60代男性）
- 集落支援員と自治会の連携が最重要。（中仙 60代男性）
- 地域内でお金が回るような取り組み。（仙北 60代男性）

(3) 移住・定住について

- 大仙市にしかできない住みやすい街づくりを行って、誰もが住みたいと思う田園交流都市を作ってほしい。（大曲 30代男性）
- 人口減少社会の今、若者が大仙市に残って生活が出来るような取り組みをしてほしい。仕事、子育て、政策は大変だと思うが、なんとか頑張ってもらいたい。花火だけに偏らず、他の観光も頑張ってもらいたい。古き良きものと現代の暮らしが合わさり、益々良い大仙市になるよう努力してほしい。
（神岡 40代女性）
- 専門学校等の設立。若い人たちが増えないと先が全く見えなくなるので、他県・他地域からでも入りたがる学校があるとよいと思う。そのためには交通や遊び場等を充実していった方がよいと思う。（西仙北 40代男性）

- 花火産業と観光と特産品を組み合わせ、広く全県、全国、さらに海外へと売り出し外貨を取り込むことを市民と考えたらどうか。そうすれば雇用や就労につながって、若者の定住や財政の安定に結び付くと思う。
(仙北 70代女性)

(4) 市民協働について

- もっと市民の声に耳を傾けてほしい。若い人たちの意見も聞いてほしい。
(大曲 20代女性)
- 行政運営を活性させるためにはもっと市民の意見を取り入れる場が必要。
(大曲 30代女性)
- 市民に色々な意見を聞いて形にするのがベスト。職員よりも豊かな発想を持っている市民・町民・村民がたくさんいるので、活用すべき。
(大曲 60代男性)

(5) 男女共同参画について

- 女性の職場環境の見直し（給与体制など、労働基準や条件が悪い）。そもそも求人数が少なく、働く場所がないので、求人を生み出せるような社会を作ってほしい。男性が働いても給与がなかなか上がらない時代なので、家庭内でも女性が働く必要があるが、小さい子供がいたり、介護が必要な家族がいたりして、労働・応募条件をクリアできない場合が多い。そのために医療・介護・保育・子育て・商業の向上政策を求める。（大曲 30代女性）

(6) 行財政運営について

- 仙北市出身だが、大仙市に住むようになってから税金がとても高いと思った。大仙市は住みやすいが、ゴミ袋の代金やガス代など、金銭的にもう少し改善して欲しいと感じた。(大曲 20代女性)
- 市議会議員の給料が高く、その他の手当も多いので、見直しすべき。議員定数も削減して欲しい。(大曲 30代男性)
- 議員の人数が多すぎる。市役所の人員を削減し、人件費の削減。給料の削減。(大曲 50代男性)
- 保健センターからの健診の案内が、地域のボランティアに頼って直接手渡しで配布しているようだが、ボランティアの負担が大きいの、郵送にできないものか。(大曲 50代女性)
- 一般企業の良い点を見習って、工夫・向上してほしい。(大曲 60代女性)
- 何かのイベントの際に、経済効果だとか、街のにぎわいにつながるだとか、地域の活性化だとかではなく、もっと純粋にイベントを開催して欲しい。毎月花火など打ち上がらなくてもよい。花火が上がっても、またか、というくらい気持ちしかない。(大曲 70代男性)
- ふるさと納税制度の拡充。(大曲 70代男性)
- 国の補助に頼らない市になってほしい。(西仙北 40代男性)
- 人口比率から考えれば仕方がないが、大曲地域を中心に予算が配分されていて、地方はそのしわ寄せとなっている気がする。土川、大沢郷、強首の公民館では今年から自動販売機が撤去され、どちらかというとも高齢者が利用する機会が多いのに、夏場とかは特に困る。予算が無いからとよく聞くが、市としては予算を増やすためにどのように考え、努力しているか見えない。(西仙北 50代男性)
- 生活資金の調達がなかなか難しい現状。金融機関の貸し渋りもあり、市での貸付制度をもっと充実してもらえればと感じている。(西仙北 50代男性)
- 若い人たちが希望を持てる住みやすい大仙市に。一部の人たちだけが得する税金の使い方はいかなものか。全地域平等な行政の情報を。(西仙北 50代女性)

- 貧富の拡大が大きく、末端情報が届いていないと感じる。各分野に助成金などがあるが、一部の人だけに偏りを感じる。もっと幅広く情報が届くように工夫され、公平な生活が生き届くように、より一層の努力を期待する。
(中仙 50代男性)
- 世代間不平等は社会の活性化を阻害するので、市財政の健全化など、若い世代に負担をかけない財政運営を希望する。(中仙 60代男性)
- 最大限効果のある予算の使い方が求められる。(中仙 60代男性)
- 市長、市議、行政が、もっと民間に寄り添った給与・退職金にすべき。
(協和 40代男性)
- 市の財政運営の見直し・削減・自助努力。(仙北 30代男性)
- 地域枠予算の実施内容のチェック機能はどこでやるのか。
(仙北 60代男性)

その他

- 同封の「第2次大仙市総合計画基本構想」を大変興味を持って読んだ。私は現在、大学で地域社会や地域公共政策について勉強している。将来はこの大仙市で「将来都市像を実現するためのまちづくり」の活動にぜひ参加したいと考えている。(大曲 10代女性)
- 市政について興味がない。市長給料もらいすぎではないか。本当にきちんと仕事を行っているのか。新聞とかについているのは写真だけだし、テレビで見るのは1分ぐらい。そんなのやっているふりにしか見えない。書類は課が作ったやつを読んでいるだけとか。(大曲 20代男性)
- アンケートの内容についてだが、自分の年齢では項目の内容や仕組み等で分からないものもあり、答えに困るのが多くあった。そうすると、どうしても3を選んでしまう。設問に対して具体的な意味がピンと来なかったので、少し説明書きがあれば答えやすかったり、考えさせられたりして、自分なりの意見がもう少し出せたのではないかと思った。(大曲 20代男性)

- 希望の保育園に入園できなかった。自分の家を持ちたいが、場所・予算の問題で実現できていない。（大曲 30代男性）
- 本庁や支所で職員対応の差が激しく、がっかりさせられる人も多数いる。大仙市の名が入った公用車を色々な場所で見かけるが、仕事（業務）であるのか疑わしい光景もある。人事考課、能力考課を確実に実施して、限りある市の財政を有効に活用して欲しい。（大曲 30代男性）
- 田園都市を掲げているが、役所の取り組みが不透明。役所職員が、一人ひとり農家へ定期的に手伝いに行ってはどうか。（大曲 30代男性）
- 現在は農繁期であり、その他にも仕事や介護、子育てをしている人などさまざまいると思う。真剣にアンケートに答えるためにも、アンケートの時期をずらすか、締切期間を長くするかの配慮がほしかった。もう少し分かりやすく、具体的な市政の情報も見なかった。（大曲 30代男性）
- 評価しようにも中身（内容）が分からない項目ばかりで困った。市のホームページの更新が非常に遅く、見づらいし、使いづらい。市役所に行くたびに暇そうな人が目に付く。時代錯誤も甚だしい。（大曲 30代女性）
- 市役所へ電話した時の対応が悪かったので直してほしい。
（大曲 40代男性）
- 正直アンケートの内容がよくわからない。抽象的で答えづらい。ただやったという形が欲しいだけで、このアンケートが本当に今後の市政に役立つのか。
（大曲 40代男性）
- 市内（大曲）には温泉施設がない。市経営の施設があってもいいと思う。
（大曲 40代男性）
- イベント開催における年齢制限に幅を。（大曲 40代男性）
- いろいろな意味で、大仙市は遅れていると感じる。（大曲 40代女性）
- 市民会館に高圧的な人が多い。（大曲 40代女性）
- 55才以上のPC教室の開設と無料化。（大曲 50代男性）
- 行政の推進に関して、新しく挑戦する姿勢があまり見えないように感じる。特色のある町づくりを期待する。アンケートと一緒に、市の基本指数とか国や県のデータもあると、評価の際に非常に参考になるので、資料の添付を望む。（大曲 60代男性）

- 集計が済んだら、広報で紹介して欲しい。次回は「住民が市政に一番要望していることはどんな事か」のアンケートをしたらどうか。色々な意見が聞けると思う。（大曲 60代女性）
- 大曲に温泉がないので作ってほしい。仙北や刈和野、太田などに行くしかないの、近くにあれば私たち年寄りには本当にありがたい。（大曲 60代女性）
- 太田町には大台スキー場という素晴らしい場所があるが、冬のスキー場だけでなく、春から秋にかけても少し手を加えれば、人気のスポットとして活用できるのではないか。例えば遊具を置いたり、カフェなどを置いたりすれば最高だと思う。そうすれば太田町ももっと活気が出てくると思う。（大曲 60代女性）
- 各分野における基本構想は素晴らしい。これが実現できる細部の計画実行を期待する。確実にステップを積み上げて、大仙市が向上して行ってほしい。（大曲 60代女性）
- 諦めている。この年でどうするの。（大曲 60代女性）
- 大仙市内には様々なPCサークルの活動があり、素晴らしい。（大曲 60代女性）
- こんなアンケート自体が無意味で税金の無駄。市がやる気がないのでは真面目に書いてもどうにもならない。役人はみんなやる気がないし、働かない。（大曲 70代男性）
- 教員の負担軽減。（大曲 70代男性）
- どこまでこのアンケートが市政に反映されるのか、ただ集計して終わりでは意味がないと思うので、それを考えてほしい。（神岡 50代女性）
- 設問項目での現状が分からないうえでの満足度回答になってしまった。（西仙北 30代男性）
- 人口減少対策が最重要課題だと思う。（西仙北 40代男性）
- 市政関係者、皆様日々頑張っていると思うが、なかなか成果として見えにくいのが現状であると思う。（西仙北 60代男性）
- 市政に関しては不満ばかりだが何ともならない。よく分からない。（西仙北 60代男性）

- 旧大曲市内の花火に限らず、広く大仙市全体を見てほしい。
(中仙 20代男性)
- 市職員の住民への対応が不満足。真剣さが足りない。公僕の意味を再度認識すべき。まず自分たちの行動を正してから、市政への信頼を得ることが一番の課題ではないか。(中仙 50代女性)
- 市政に限ったことではないが、仕事に事務処理が増え、現場に足が遠のいていくので、どうにかならないものか。(中仙 60代男性)
- 家にばかりいるので、行政のことがよく分からない。広報によって少し分かり、私でも参加できるイベント等ないか調べている。ドンパルで1週間に1回体操に行くが、器具が壊れていても、いつまでたっても修理してもらえなくて困っている。八乙女温泉も狭いので何とかしてほしい。大曲地域だけでなく、他の地域も良くなるようにしてほしい。(中仙 60代女性)
- 設問より、意見を聞く様式にしてほしい。(中仙 70代男性)
- 市民への文書通知が上から目線なので、廃止すべき。市長や民生委員について質問したが、未だに返答がない。(中仙 70代男性)
- 大型車等の道路使用料の徴収。(中仙 70代男性)
- 市の印刷物が多すぎる。(中仙 70代女性)
- 分からないところは○をしていない。(中仙 70代女性)
- 行政の人間が、ケアマネより知識がなさすぎることに残念。今の行政はヒエラルキーになっておらず、定年前でもリストラすべき。(協和 40代男性)
- このアンケートが何らかの形で反映されることを願う。(協和 50代女性)
- 大曲ばかりではなく、他の地域ももっと考慮してほしい。セブンイレブンを協和にも作ってほしい。(協和 50代女性)
- 今回のアンケートにより、高齢の私たちがより住みやすい大仙市になることを願う。(協和 70代女性)
- 夏は花火など、外に出るイベントがあつていいが、冬も楽しめる、交流が出来る機会を増やしてほしい。(南外 20代男性)
- 市役所(各支所)の一角に、ひと休み出来るスペースがあると、何となく気持ち的にプラスになる気がする。(南外 50代女性)
- 南外にはスーパーが無い。小さくてもよい。(南外 70代男性)

- 職員がなぜあんなにパソコンに向かっているのか。パソコンで市内のことや市民の動き、思い、要望などが分かるのか。もっと街中や山間部に行って実情や現状を見聞きし、施策に反映すべきではないか。「予算にないからやらない、やれない」ではなく、良いことであれば工夫で何とかやるようにするのが職員の仕事ではないのか。そのためにも眠っている市民の能力をもっと使うことなども、どんどん考えるべきではないか。（仙北 60代男性）
- 設問項目に、設問事項について「よく分からない」という項目があるべきではないか。分からないままに選択するのは変だ。まったく異なる市街地域と山間部では対応がかなり違うはずだから、本来合併しないでそこに合った施策を取るのが「地域の生き方」だと思う。しかし合併したのだから仕方ないので、市役所(支所も含めて)で市街地担当と山間部担当を分けたらどうか。（仙北 60代女性）
- 突然考える場をもらい、久しぶりに悩む時間を通越した。本当は常に関心を持ち、行動を伴って生活すべきだろうが、このようなアンケートがない限り無縁だ。しばしの勤勉の場をありがとうございました。（仙北 60代女性）
- 農業にも商業にも関係なく、年金暮らしの高齢者にとって今回のアンケートは難しすぎて、どれに○を付けていいのか分からなかった。70を過ぎると自分の健康の事で一杯なので、行政については分からないことだらけだ。（仙北 70代女性）
- 市営住宅に住んでいるが、予算が無いということでなにも改善してくれない。毎月納めている家賃はどこに行っているのか。また、花火ばかりで大仙市を進めるのはどうかと思う。もっと大曲地域以外を見てほしい。（太田 30代男性）
- 市では大曲に最も力を入れているように感じられる。8市町村で大仙市だと思う。（太田 50代女性）

3 資料

平成 28 年度「市民による市政評価」調査票

平成28年度市民による市政評価

日頃から市政の推進に対してご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

大仙市では、『人が生き人が集う夢のある田園交流都市』を将来都市像とし、平成28年度から37年度までの10年間におけるまちづくりの「新たなる羅針盤」として、平成28年3月に「第2次大仙市総合計画基本構想」を策定し、推進しています。

この調査は、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、大仙市民1,000人及び希望者の方々にご回答をお願いするものです。

お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解の上、アンケートにお答えくださいますようお願いいたします。



平成28年5月

大仙市長 栗林次美

●お願いしたいこと

アンケート調査表にご記入の上、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

●1,000人の選び方

18歳以上の市民の方々の中から、性別・年齢層・地域を考慮しながら無作為に選ばせていただきました。

●今回お送りしたもの

アンケート調査表、返信用封筒、第2次大仙市総合計画基本構想（概要版）

※第2次大仙市総合計画基本構想（本体）は市ホームページでご覧いただけます。

●プライバシーの保護には十分配慮します

ご記入いただいた回答は、全て統計処理いたしますので、個人に関する情報が明らかになることはありません。

《ご回答にあたって》

◆ご使用いただく筆記用具はどのようなものでも構いません。

◆ご回答はあてはまるところ（番号）に○印をつけるか、あるいは「その他（ ）」に具体的な内容をご記入ください。

《アンケート用紙の提出について》

◆ご記入いただいたアンケート用紙は6月6日（月）までに同封の封筒に入れてご投函ください。（切手不要）

問1 施策の満足度と重要度について

あなたは、次の表の各設問について、大仙市の現状にどのくらい満足していますか。また、これからの大仙市のまちづくりにとってどのくらい重要であるとお考えですか。

設問ごとに「満足度」と「重要度」についてあなたのお考えに一番近いものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。(○はそれぞれ1つ)

I 魅力ある産業のまちを創ります！～産業振興・雇用など～

満足度と重要度		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない
	〈記入例〉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
①	【農林水産業】 農畜水産物の消費拡大や生産基盤整備 などの取り組み・支援について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【商工業】 魅力ある産業の創出や地場産業への支 援及び企業誘致について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【花火産業構想】 さまざまな分野における大曲の花火ブ ランドの戦略的推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【観光】 豊かな地域資源や交通の利便性を活用 した観光振興について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤	【雇用・就労】 地元の若者やAターン希望者などの就 業希望者に対する各種支援について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

Ⅱ みんなの元気を応援します！～出会い・結婚・子育て、健康・福祉など～

満足度と重要度		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない
	〈記入例〉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
①	【出会い・結婚】 出会い・結婚の促進に向けた取り組みについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【子育て】 安心して子育てできる社会環境の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【保健・医療】 健康増進にすすんで取り組める環境や医療体制について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【社会福祉】 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤	【社会保障】 国民健康保険、生活保護制度等の適正な実施について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥	【スポーツ】 スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1



Ⅲ 住みよいまちを築きます！～安全・安心、都市整備など～

満足度と重要度 設問項目		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない
	〈記入例〉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
①	【自然・衛生環境】 緑豊かな自然環境の保全と環境にやさしいまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②	【安全・安心体制】 消防・防災体制や雪対策の強化について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③	【空き家対策】 空き家の適正管理と利活用の推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④	【公共交通】 長寿社会に対応した公共交通の確保について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤	【地域情報化】 情報基盤の整備と地域の情報発信の推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥	【市街地】 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦	【交通インフラ】 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧	【上・下水道】 快適な暮らしの基盤となる上・下水道等の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨	【住環境】 市営住宅や宅地、公園、緑地の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

IV 豊かな心と創造力を育みます！～教育、生涯学習、芸術・文化など～

満足度と重要度		満足度					重要度						
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない		
設問項目													
〈記入例〉		5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
①	【学校教育】 学習意欲と能力を養う学校教育の充実について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
②	【生涯学習】 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
③	【芸術・文化】 芸術、文化活動、文化財に触れる機会の創出について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
④	【地域間・国際交流】 地域間ネットワークの強化や国際化の推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		

V 時代に合った地域を創ります！～地域社会の維持・活性化、市民との協働、行財政運営など～

①	【地域活性化】 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
②	【移住・定住】 市の魅力発信等による、移住・定住の促進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
③	【市民協働】 市民と行政などが協働により推進する地域づくりについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
④	【男女共同参画】 男女共同参画意識の醸成と女性の参画推進について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		
⑤	【行財政運営】 市の行財政運営の効率化等について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1		

問2 今後、さらに推進すべき取り組みについて

設問1 あなたが「産業分野」で、さらに推進すべきであると考える取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 農業の担い手確保、育成 | 2 農業生産基盤の整備 |
| 3 農産品の振興 | 4 農村生活・就業環境の整備 |
| 5 畜産業、林業、水産業の振興 | 6 既存企業の振興 |
| 7 商業環境の整備 | 8 企業誘致の強化 |
| 9 花火産業の振興 | 10 イベント、民俗行事への支援 |
| 11 観光誘客の推進 | 12 特産品の振興 |
| 13 雇用・就労への支援 | 14 Aターン希望者への支援 |
| 15 その他 () | |

設問2 あなたが「出会い・結婚・子育て分野」で、さらに推進すべきであると考える取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 結婚相談会の実施 | 2 出会い創出イベントの開催 |
| 3 不妊、不育症治療費の助成 | 4 母子保健の充実 |
| 5 子育て支援体制の充実 | 6 医療費の軽減 |
| 7 保育ニーズ量に対応した受入体制 | 8 保育料の軽減 |
| 9 夜間・休日保育の実施 | 10 放課後児童クラブ・子供教室の充実 |
| 11 虐待防止対策の実施 | 12 ワーク・ライフ・バランスの推進 |
| 13 その他 () | |

設問3 あなたが「健康福祉分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 からだの健康づくりの推進 | 2 こころの健康づくりの推進 |
| 3 高度先進医療の充実 | 4 地域医療体制の整備 |
| 5 病気予防体制の充実 | 6 住民による支え合い体制の構築 |
| 7 母子、父子福祉の充実 | 8 障がい福祉サービスの充実 |
| 9 高齢者福祉の充実 | 10 介護予防の充実 |
| 11 国民健康保険などの社会保障の促進 | 12 社会保障制度の周知 |
| 13 生活保護制度の適正な実施 | 14 福祉施設、福祉住宅等の整備 |
| 15 その他 () | |

設問4 あなたが「都市基盤分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 地域や生活の実情に即した公共交通の整備 | 2 駅舎、駐車場の整備・維持管理 |
| 3 市内の情報網、通信網の整備 | 4 行政情報の提供と公開 |
| 5 計画的な市街地整備 | 6 主要道路網の整備促進 |
| 7 生活道路の整備 | 8 幹線道路の整備促進 |
| 9 安全で安定した水道水の供給 | 10 水道未普及地区の解消 |
| 11 下水道施設の整備 | 12 下水道未処理地区の解消 |
| 13 その他 () | |



設問5 あなたが「環境・安全分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 自然環境の保全 | 2 自然とふれる場の創出 |
| 3 交通安全、防犯体制の強化 | 4 交通弱者への福祉施策の推進 |
| 5 消防・防災体制の充実 | 6 除排雪体制の充実 |
| 7 消融雪施設の整備 | 8 空き家の管理と利活用の推進 |
| 9 廃棄物の排出抑制・適正処理 | 10 再生エネルギー導入の促進 |
| 11 河川とその周辺環境の保全・整備 | 12 市営住宅の整備・管理 |
| 13 住宅地の整備・供給 | 14 公園・緑地の整備、緑化の推進 |
| 15 その他 () | |

設問6 あなたが「教育・スポーツ分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 学校教育の充実 | 2 幼児教育の充実 |
| 3 家庭教育、地域教育の推進 | 4 学校施設の整備 |
| 5 児童生徒の課外活動、校外活動の充実 | 6 生涯学習支援体制 |
| 7 学習成果の活用と社会参加活動への支援 | 8 学習情報の提供 |
| 9 生涯学習機会の増加 | 10 非核平和の啓発 |
| 11 芸術・文化活動の振興 | 12 文化財の保護保全・整備と活用 |
| 13 スポーツ活動の充実 | 14 スポーツ施設の整備 |
| 15 その他 () | |

設問7 あなたが「交流・行政運営分野」で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 市内地域間交流の促進 | 2 他市町村との連携強化 |
| 3 国際交流の促進 | 4 地域活動の情報提供 |
| 5 自治組織づくり、自治会活動への支援 | 6 小規模集落・高齢化集落の維持 |
| 7 移住・定住への支援 | 8 市の魅力の発信・発見 |
| 9 行政への市民参加の機会拡大 | 10 男女共同参画社会の形成 |
| 11 事務組織の見直しと職員資質の向上 | 12 市予算の財源確保 |
| 13 公共施設の見直し | 14 公文書館の整備と利用促進 |
| 15 その他 () | |

問3 大仙市の住みやすさについて

設問1 大仙市は、住みやすいまちだと思いますか。あなたのお考えに一番近いものを1つ選び、番号を○で囲んでください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 2 どちらかといえば住みやすい |
| 3 どちらかといえば住みにくい | 4 住みにくい |

設問2 これからも大仙市に住み続けたいと思いますか。あなたのお考えに一番近いものを1つ選び、番号を○で囲んでください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 今の場所に住み続けたい | 2 市内の別の場所へ移りたい |
| 3 市外に移りたい | 4 住み続けたいが、移らざるを得ない |



■ あなたご自身のことについてお伺いします。

・あなたの性別を、次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

1 男性 2 女性

・あなたの年齢を、次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代
5 50代 6 60代 7 70代 8 80代以上

・あなたの居住地域を、次の中から1つ選び、番号を○で囲んでください。

1 大曲地域 2 神岡地域 3 西仙北地域 4 中仙地域
5 協和地域 6 南外地域 7 仙北地域 8 太田地域

■ 自由意見

今回のアンケートの内容に関わらず、市政に関してご意見・ご提案などがありましたらご記入願います

以上で、アンケートは終了です。ご協力、ありがとうございました。

アンケート用紙は、同封した封筒に入れて、6月6日(月)までに投函(切手不要)していただきますよう、お願いします。

